



平均寿命が長くなり、超高齢化社会が到来しつつあるにもかかわらず、子どもと祖父母とのふれ合いは薄くなっている。この調査でも祖父母と同居している子どもは2～3割にすぎない。祖父母と共に生活することは、子

どもの人間関係の持ち方に影響するのだろうか。次に祖父あるいは祖母のいずれかと同居している、いわゆる「三世代家族」と、祖父・祖母のいずれとも同居していない「二世代家族」の間で、データを比較してみよう。

### ●二世代家族と三世代家族で)))

祖父母との同居と父親・母親とのかかわりをみたのが表17と表18である。父親とのかかわりは表17のとおり、二世代家族の方が「学校であったことを父親によく話す」ものの、「父親に宿題や勉強をみてもらう」ことや、「誕生日などに父親にプレゼントをする」のは、三世代家族に多い。

母親とのかかわりは表18のとおり、母親に「学校であったことを話す」ことや、母親と

「ゲームなどで一緒に遊ぶ」のは二世代家族に多い一方、母親に「宿題や勉強をみてもらう」ことや「誕生日や母の日にプレゼントをする」のは、三世代家族に多い。この2つの表でみる限り、二世代家族と三世代家族の間に特徴的な差はみられず、祖父母と同居しているかどうかで、子どもの父親・母親とのかかわりが密になる、あるいは反対に疎になるといった傾向はみられない。

しかし、表19をみると、家族の全体のまとまりは二世世代家族の方が明らかに高い。例えば二世世代家族の51%が「休日に家族そろって外出する」のに対し、三世世代家族は40%にとどまっている。また二世世代家族は「ゲームやスポーツを楽しむ」、「他の家族と家族ぐるみ

のつき合いをする」ことが比較的容易である。そのようなまとまった行動の中から「家族のことを本気で心配する」ような気持ちの上でまとまることが可能となるのであろう。

反対に三世世代家族は人数が多く、世代間の興味や関心のギャップもあって、家族そろっ

表17 父親とのかかわり × 祖父母の同居

(%)

	二世世代家族	三世世代家族
① 学校であったことを話す	27.4	26.6
② 宿題や勉強をみてもらう	16.8	18.6
③ 手をつないだり腕を組んで外出する	5.4	2.9
④ 誕生日や父の日にプレゼントをする	54.6	56.9
⑤ キャッチボールなど一緒に遊ぶ	26.6	32.2

「いつも」+「わりと」する割合

表18 母親とのかかわり × 祖父母の同居

(%)

	二世世代家族	三世世代家族
① 学校であったことを話す	60.6	57.7
② 宿題や勉強をみてもらう	30.7	32.1
③ 手をつないだり腕を組んで買い物に行く	11.2	9.2
④ 誕生日や母の日にプレゼントをする	60.3	61.0
⑤ ゲームなどで一緒に遊ぶ	14.3	13.2

「いつも」+「わりと」する割合

て行動することがむずかしく、そのために家族メンバー間のきずなも生まれにくいと考えられる。

また、親戚とのかかわりは、表20にみるように、祖父母と同居している方が「おじ・おばが遊びや用事で来る」こと、「祝い事など

で親戚どうしが集まる」こと、「親戚の人が泊まりに来る」ことが多く、祖父母の存在が親戚との関係を広げる傾向が見いだされる。

表19 家族のまとまり × 祖父母の同居

(%)

	二世世代家族	三世世代家族
① 休日に家族そろって外出する	50.7	40.1
② 休日に家族でいると楽しい	64.1	67.5
③ 家族みんなとゲームをする	18.1	14.8
④ 家族みんなとスポーツをする	19.6	15.8
⑤ 家族のことを本気で心配する	59.2	48.8
⑥ 家族どうしのつき合いをする	40.3	36.2
⑦ 家族はみんな気が合っている	47.6	49.4
⑧ 家族のことをみんなで祝う	64.4	63.8

「いつも」+「わりと」その割合

表20 親戚とのかかわり × 祖父母の同居

(%)

	二世世代家族	三世世代家族
① 平日におじ・おばが遊びや用事で来る	25.0	40.0
② 父親や母親が電話で親戚と話す	67.8	64.8
③ 祝い事で親戚どうしが集まる	44.9	48.3
④ 親戚が泊まりに来る	22.8	39.8

「よく」+「わりと」ある割合

## ●地位の下降している祖父母)))

同居していても、子どもと祖父母との行動面、あるいは気持ちの上でのかわりは決して高くはない。戦前の家父長制の時代なら、父や祖父の権威のもとに家族が強いきずなで結ばれ、多少人数が多くとも家族のまとまりを保つことは比較的容易であった。しかし家父長制が崩れ、年長者の権威が薄れつつある現在では、たとえ三世代が同居していても一家を統率するリーダーがあいまいになって、

人数が多くなる分だけ家族の連帯感が薄くなり、かつ家族を結びつける共通の目標や興味がないために、家族のまとまりは低くなるのだろう。

祖父母は以前のように、家族のリーダーあるいは核としての役割よりも、むしろ家族のまとまりを疎外する要因として働いているのかもしれない。





自営業の父親、専業主婦の母親など、親がふだん家にいる家庭と、母親も仕事をもち昼間家にいない家庭とでは、子どもの生活も違ってくる。はたしてそのことが家族との人間関係だけでなく、家庭の内外を問わず、子どもの人間関係の持ち方に影響を与えるだろうか。まず父親の影響についてみていこう。

父親が会社や役所に勤めている、いわゆるサラリーマンの子どもと、自分のお店や工場、農林漁業などの自営業の子どもの間で比較してみよう。サラリーマンの父親に比べ、自営業の父親はふだん家にいる機会が多いから、子どもとのかかわりも多いように思える。表21をみると、確かに「誕生日や父の日にプレゼント」したり、「友だちの名前を知っている」のは自営業の父親の子どもである。ところが「学校であったことを話す」「宿題や勉

強をみてもらう」「キャッチボールなど一緒に遊ぶ」などは、むしろサラリーマンの父親の子どもの方が多いことがわかる。

そして表22にもあるように、サラリーマンの父親を持つ家庭の方が「休日に家族そろって外出する」など、「家族みんな」の時間がとりやすく、結果的に家族のきずなが高くなっている。また表は省略したが、父親の職業の違いは母親とのかかわりには影響がみられなかった。

どうも父親の職業は、子どもの人間関係に対してそれほど影響を与えないものらしい。前の章に示したように、父親と子どものかかわりは、母親に比べるとそれほど密なものではない。父親の存在は、子どもの人間関係の持ち方に影響を与える要因としては、それほど大きくなさそうだ。

表21 父親とのかかわり × 父親の職業

(%)

	勤務者	自営業
① 学校であったことを話す	29.1	27.7
② 宿題や勉強をみてもらう	18.0	16.4
③ 誕生日や父の日にプレゼントをする	55.4	61.0
④ キャッチボールなど一緒に遊ぶ	30.7	24.6
⑤ 友だちの名前を知っている	51.6	58.7
⑥ 好きなタレントを知っている	30.3	24.8

①～④は「いつも」+「わりと」する割合  
 ⑤～⑥は「よく」+「だいたい」知っている割合

表22 家族のまとまり × 父親の職業

(%)

	勤務者	自営業
① 休日に家族そろって外出する	50.5	35.3
② 休日に家族でいると楽しい	66.9	62.6
③ 家族みんなとスポーツをする	18.3	16.2
④ 家族どうしのつき合いをする	37.8	44.4
⑤ 家族のことをみんなで祝う	67.8	60.1

「いつも」+「わりと」そうの割合



### ●親子関係)))

すでにみてきたように、今回の調査サンプルは、フルタイムの母親の割合（36%）がついに専業主婦の割合（30%）を超え、時代の中で専業主婦は少数派となりつつある。こうした母親の社会進出、とりわけ母親がフルタ

イムで働くこと、あるいは専業主婦として家庭にいることによって、子どもの人間関係は影響を受けるのだろうか。フルタイムの母親の家庭と、専業主婦の家庭のみを抜き出して比較してみよう。



まず父親とのかかわりについては、表23に示すように、専業主婦の子どもは父親から「宿題や勉強をみてもらう」ことが多いが、「学校であったことを話す」ことや「キャッチボールなど一緒に遊ぶ」「友だちの名前を

知っている」のは、フルタイムで働く母親の子どもである。働く母親の家庭では、父親が多少子どもとの距離が近く、子どもの世話をしている傾向もみられる。

次に、母親とのかかわりを表24でみてみよ

表23 父親とのかかわり × 母親の職業

(%)

	フルタイム	専業主婦
① 学校であったことを話す	14.8	13.3
② 宿題や勉強をみてもらう	8.7	9.3
③ 手をつないだり腕を組んで外出する	6.8	6.8
④ 誕生日や父の日にプレゼントをする	27.4	27.7
⑤ キャッチボールなど一緒に遊ぶ	15.0	13.2
⑥ 友だちの名前を知っている	29.4	22.8

①～⑤は「いつも」+「わりと」する割合  
⑥は「よく」+「だいたい」知っている割合

表24 母親とのかかわり × 母親の職業

(%)

	フルタイム	専業主婦
① 学校であったことを話す	56.0	64.8
② 宿題や勉強をみてもらう	28.6	31.7
③ 手をつないだり腕を組んで買い物に行く	11.1	9.3
④ 誕生日や母の日にプレゼントをする	57.2	63.5
⑤ ゲームなどで一緒に遊ぶ	12.8	17.8
⑥ 友だちの名前を知っている	79.6	85.0

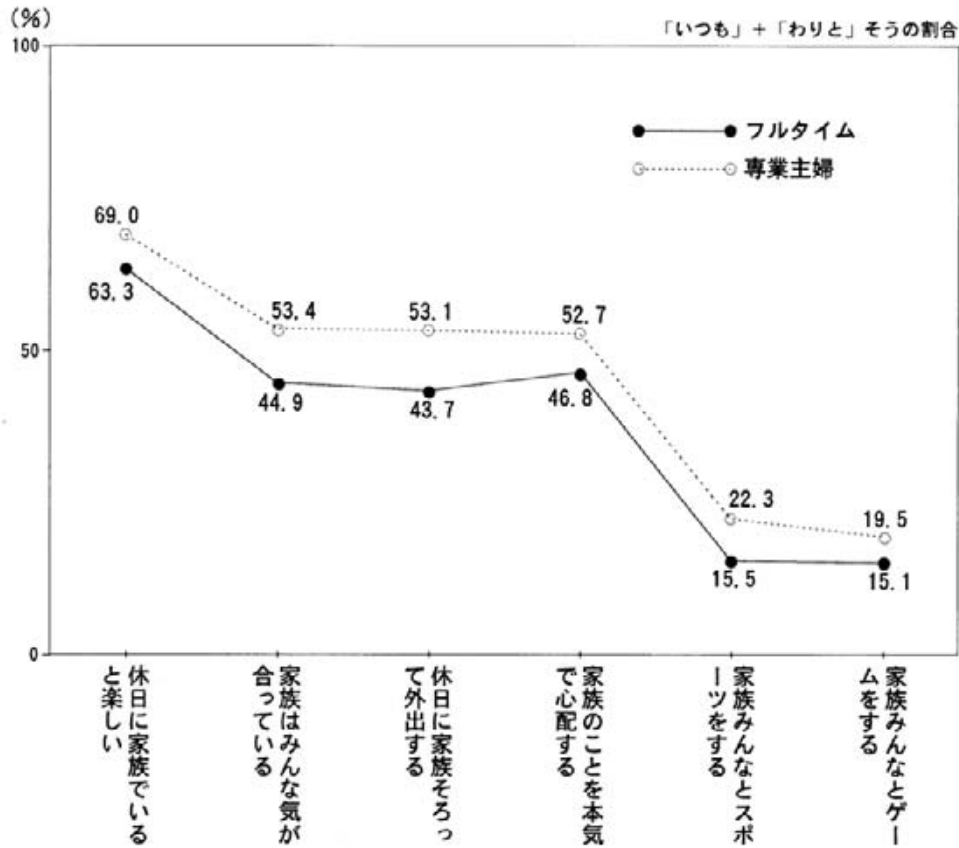
①～⑤は「いつも」+「わりと」する割合  
⑥は「よく」+「だいたい」知っている割合



う。表が示すようにほとんどの項目で、専業主婦の方が、子どもとのかかわりが濃くなっている。同様に図23で示した家族のまとまりも、例外なく専業主婦の家庭が強い。当然かもしれないが、母親が家庭にいること

で、子どもと母親とのかかわりは密になり、母親を中心とした家族のまとまりが高まる。

図23 家族のまとまり × 母親の職業

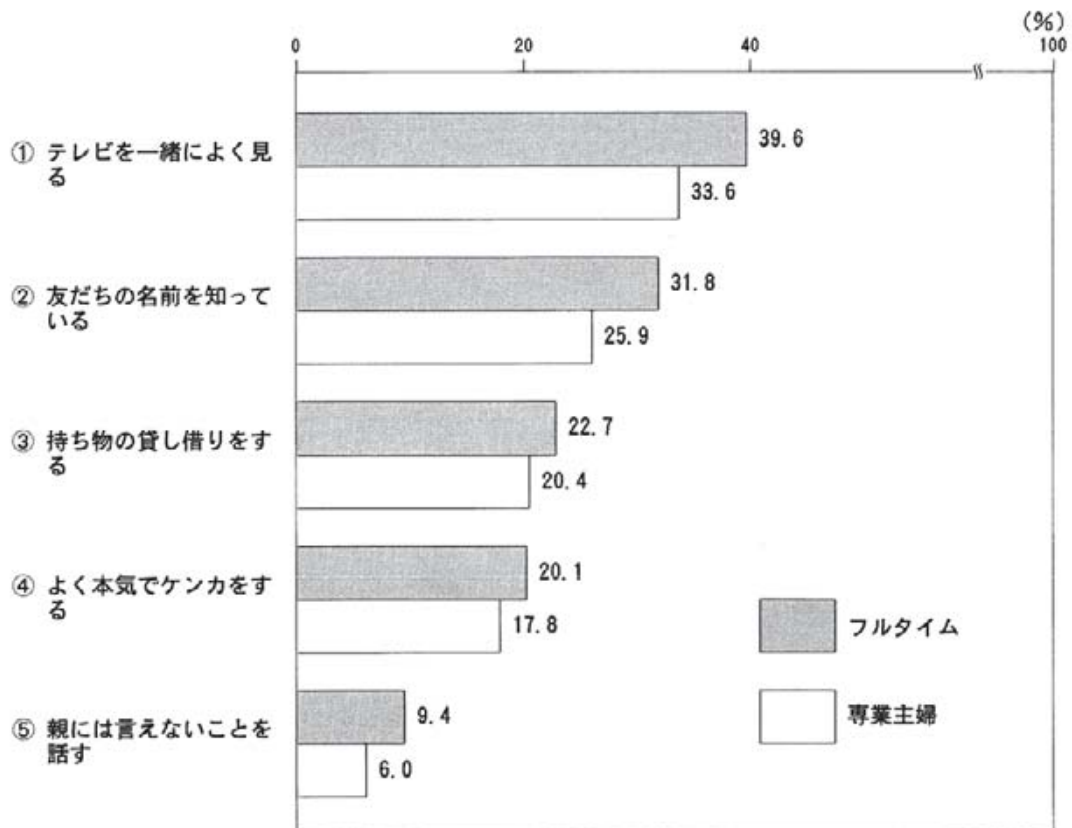


## ●きょうだいや友人との関係)))

しかしその一方で、親子以外の人間関係に目を向けると、異なった結果がみられる。図24が示すように、きょうだいとのかかわりは

いずれもフルタイムの母親の子どもが高くなっている。「親には言えないことを話す」のがフルタイムでは9%、専業主婦では6%

図24 きょうだいとのかかわり × 母親の職業



①、③～⑤は「いつも」+「わりと」する割合  
②は「よく」+「だいたい」知っている割合

と多少ではあるが、きょうだい親の機能も果たしている側面もみられる。また表25の友人とのかかわりでは、フルタイムの母親の子

どもの方が「大勢の友だちを好み」、「家族より友だちという方が楽しい」と答えるなど、友だちとのかかわりが深くなっている。

表25 友人とのかかわり × 母親の職業

(%)

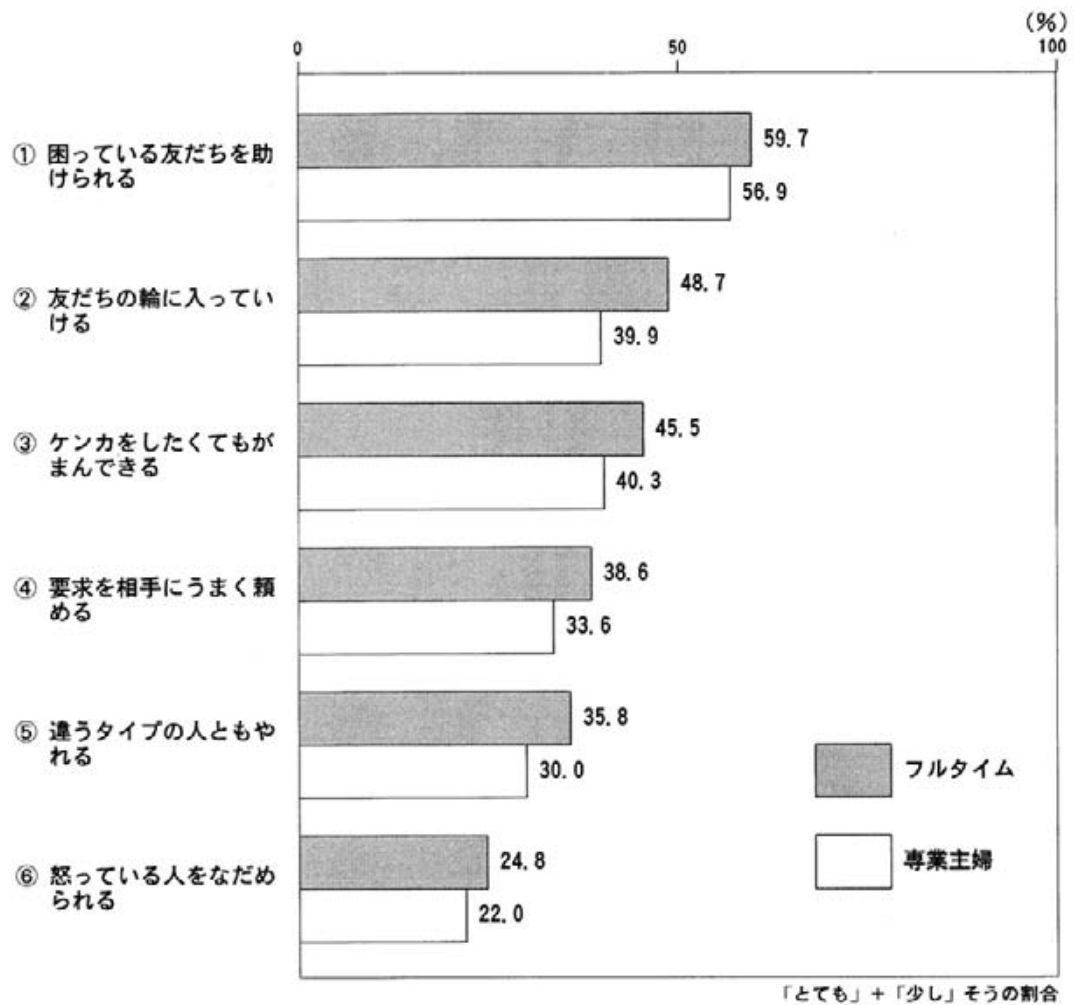
	フルタイム	専業主婦
① 大勢の友だちより2～3人でいい	36.8	37.0
② 友だちよりマンガの方が好き	10.2	9.1
③ 友だちの相談にのるのが好き	54.6	53.4
④ 悩みを友だちには話さない	37.2	36.2
⑤ 友だちにイヤと言えない	37.4	39.6
⑥ 家族より友だちという方が楽しい	38.5	33.0

「とても」＋「わりと」そう思う割合

さらに図25をみると、人間関係の上手さに顕著な差が認められる。フルタイムの母親の子どもの方が「要求を相手にうまく頼める」「困っている友だちを助けられる」「怒っている人をなだめられる」「友だちの輪に入って

いける」「違うタイプの人ともやれる」「ケンカをしたくてもがまんできる」などの割合がすべて高くなっており、専業主婦の子どもより友人との人間関係をうまくこなしているようだ。

図25 人間関係の上手さ × 母親の職業





## ●母親が働くこと)))

これらの結果から、子どもにとって一番密接な関係にある母親のライフスタイルが、子どもの人間関係に大きな影響を与えることは確かだろう。

専業主婦の子どもは母親の目が行き届き、必要なニーズを満たしてくれるので、母親とのかかわりや家族のまとまりが高くなる。それに対して、こうした母親のいる家庭の子どもは、きょうだいや他人との人間関係の必要性が弱まるため、人間関係がフルタイムの子どもに比べ、上手とはいえない。家庭が依存できる存在であり、あえて自分から求めるといよりは、相手に注目されることを期待する受け身な対人関係のとりかたになりやすい

といえよう。

これに対して、フルタイムの母親の子どもは、母親とのかかわりが少ない分だけ、対人関係をきょうだいや友人に求めることになる。その結果、必要に迫られて友人などとの対人関係が上手になると考えられる。

母親のライフスタイルは着実に多様化している。その中で、母親の就業が子どもに与える影響を見極めることは非常に重要である。母親がフルタイムで働く家庭の子どもは、家庭内での親密な人間関係には多少恵まれないが、そのかわり家庭外の人間関係の面で、社会性を獲得しているなど、利点もあることがわかる。

---

---

## まとめ

子どもをとりまく状況は、さまざまに変化してきている。核家族化によって祖父母や親戚とのふれ合いは少なくなり、少子化に伴ってきょうだいの数も減少した。家の周囲にいる友人の数も減った。従来は専業主婦として家庭を守ってきた母親たちも、女性の社会進出の流れの中で、仕事やPTAやちょっとした楽しみのための外出にと、家庭にいる時間が減った。こうして子どもたちは、人の姿の少ない環境で成長するのが、一般化した。

また子どもたちは、塾通いや習い事などで多忙をきわめる。自然環境が破壊され、のびのびと遊べる場も減ってきている。遊びたくても時間的・空間的に制約され、友人とふれ合う機会も減りつつある。

このような状況の中で、よく言われるように、今日の子どもの人間関係は希薄化したのだろうか。

今回の調査によれば、地域性を問わず、祖父母、親戚、近隣の人々との関係は確かに希薄化した状況がある。従来あったような地域の人間関係のつながりが減り、家族が孤立化している傾向も見いだされた。

しかし時代が変化しても、父親や母親との関係が、子どもにとって重要であることには変わりはない。特に母親の果たす役割は大きい。それに加え、最近是不況に伴う「時短」の結果、父親が早く帰宅する傾向もみられる。テレビのコマーシャルなどを見ても、家庭における父親の存在が取り戻されたかのようにみえる。しかしそれは、ごく最近のことにすぎず、今回の調査からは、父親が子どもに与える影響は母親に比べるとまだまだ小さいよ

うである。

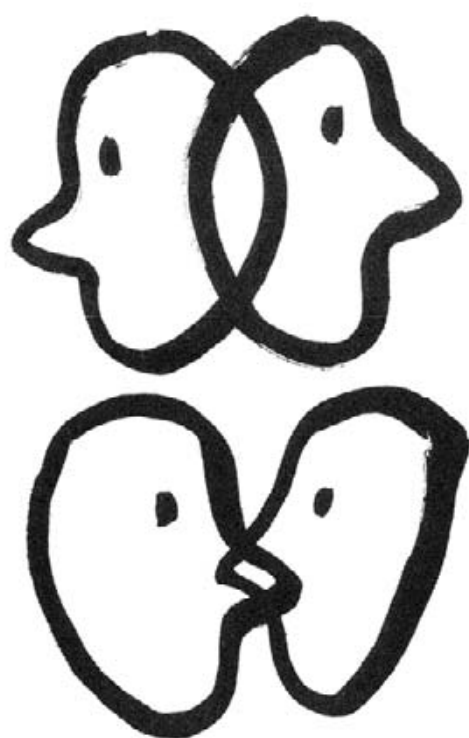
しかし、現代の父親像は着実に変化しつつある。「両性具有」、つまり従来言われてきた意味での父性的な性質と母性的な性質の両方を持ち合わせた、いわゆる「マルチロール型」の父親が、若い世代の父親から出現しはじめている。目前に迫った21世紀には、子どもにとっての父親像は、もっと身近なものになっていくにちがいない。

またわれわれは、子どもにとって専業主婦とフルタイムの母親とで、どちらが好ましいかという議論には慎重でなければならない。どちらも一長一短がある。母親の役割を、保護と安心を与える養育的側面と、しつけや社会ルールを教える自立的側面に分けると、前者のためには専業主婦が向き、後者にはフルタイムの仕事を持つ母親が向くといえる。この養育的側面と自立的側面は、むろん両方とも、子どもにとって必要不可欠な要素であろう。大切なことは、この両者のバランスであると思われる。

大方の人々の懸念している側面についても、フルタイムで働く母親を持つ子どもは、従来なら母親から得ていたであろう精神的充足感を、きょうだいや友人から得ることに、ある程度成功している姿が、今回の調査から浮かび上がった。時代と共に変化する生活環境やライフスタイルに合わせて、好ましい人間関係をしなやかに求めていく能力を、子どもたちは持ち合わせているのであろう。またおとなたちは、子どもの中にそうした能力を育てていくことを、これから何よりも必要な課題としなければならなくなっている。

〔対 談〕

カウンセラーからみた  
現代子ども像



# カウンセラーから

河野良和氏  
(河野心理教育研究所所長)

深谷昌志氏  
(静岡大学教授)

## 【はじめに】

今の子どもたちをみていると、反社会的な非行は減ったような印象を受ける。しかしその一方で、不登校やいじめ、そして高校中退など、対応のむずかしい、新しい問題が増加しているといわれている。子どもたちのそうした変化を、どう捉えたらよいのか。

30年以上にわたって、カウンセラーとしてさまざまな子どもに接してきた河野良和先生に、治療の現場からみた現代の子どもの姿を語ってもらうことにした。(深谷)

## 昔は子どもへの外圧が強かった

深谷 心理教育研究所を始められて何年になりますか。

河野 1958年の開設ですから、もう36年になります。

深谷 民間のクリニックとして40年近くなさっているわけですね。その間に患者さんのタイプは変わってきましたか。

河野 凄まじい変わりようと表現したらいいのでしょうか。そのくらい変わりました。

深谷 最初の頃はどのような人が多かったのでしょうか。

河野 おとなでは不安神経症の問題が多かったですね。子どもでは神経性習癖という、例えば指しゃぶりや爪かみ、チック症といって体をピクピク動かすとか、夜驚、夜泣きなど

です。これは端的にいうと、まわりの圧力で心理的につぶされたために起こるストレスで、私は古典的ストレス型と呼んでいるものです。今問題になっている不登校(当時は「学校恐怖症」といっていましたが)ですが、これが日本で出てきたのは、文献では1957年が最初だったと思います。

深谷 今でもチック症などの子どもはいるのですか。

河野 数的には非常に少なくなっています。ところで最近、吃音の問題が一頃より少なくなっているとお感じになりませんか。

深谷 昔は吃音の子がクラスで1人や2人いましたね。

河野 古典的ストレス型の問題が多かったのは、基本的には、学校でも家庭でも子どもにとっての外圧が強かったんですね。

深谷 その頃は、どんな外圧があったのですか。

河野 一言でいうと、しつ적인教育がまだ強かったということでしょうか。つまり子どもに対して、「あれはしてはいけない、これはしてはいけない」というプレッシャーが強かったということです。ですから、当時の子どもには、いわゆる第1反抗期が必ずありましたね。ところが今の子どもたちには、第1反抗期がほとんどみられないんです。これは驚くべき現象だと思います。

深谷 私は第1反抗期よりも、むしろ第2反抗期がなくなったと思うのですが。



# みた現代子ども像

河野 今の子どもたちには、第1反抗期がないんです。これは子どもが変わったというのではなくて、親が子どもに対して制限をしなくなったためだと思います。

深谷 今までの本には、第1反抗期は子どもの発達に伴うものだということが書いてありましたね。しかし今の先生のお話ですと、従来の説は違うということになります。

河野 今は違っています。昔は子どもにとってしてはいけないといいますが、それを禁止しなければ危険なことがいっぱいありましたね。例えば、縁側からころげ落ちてしまわないように注意するとか、やけどをしないように火に近づかないようにしつけるとか。そういったものが今の子どもたちのまわりから随分減っています。ですから、子どもにあまり制限が加えられない。

## 「不登校児」はお手伝い(現実体験)で直せた

深谷 そうしますと、第1反抗期もなくなったと同時に、チック症とか吃音という問題も減ってきたというわけですね。

河野 おっしゃる通りです。ちなみに当時の神経性習癖の治療では、ほとんどの場合、親が圧力を減らすということで解決できていましたから、その意味では昔は多かった問題が現在は生じなくなっても、決して不思議ではないと思います。

深谷 親が、しつけをかなりゆるめれば解消

できたというわけですね。

河野 自由に遊ばせる<sup>(1)</sup>遊戯療法などは子どものそうした問題の解消に随分役立っていたのです。しかし不登校、当時は「学校恐怖症」といっていましたが、その問題を持ち込まれるとなかなか直せなかった。

深谷 「学校恐怖症」は古典的な治療では、

## 河野良和(こうの・よしかず)氏 プロフィール

1934年生まれ。1958年東京教育大学心理学科卒業。「人間心理の普遍的法則」の研究よりも「一人一人のなまの心の問題」に取り組みたいと、大学卒業とともに、心理学の臨床の場として「河野心理教育研究所」を開設し、現在に至る。

東京教育大学教育相談施設、日本大学板橋病院精神神経科、花クリニック精神科で臨床心理学や精神医学を研修。

東京都立練馬高等保母学院、中京大学心理学研究科、朝日カルチャーセンター等の講師を併任。

主な著書に『いま子供は 親と教師の子供学』(1983年、三修社)、『感情のコントロール』(1978年、河野心理)、『感情モニタリング双書』(1989年、河野心理)、『新自律訓練法』(1986年、五柳書院)などがある。

河野良和氏



直すのがむずかしかったのですか。

**河野** 私もいろいろ苦労しました。「学校恐怖症」の子どもたちの様子を見てみると、ほかの問題に多かった原因、つまり親が厳しすぎるために起きるといふのは本質的に違ふようなのです。むしろそういう厳しさに欠けている、わがまま放題、好き勝手な生活をしている子どもが圧倒的に多いのです。その子どもたちは落語に出てくる若旦那のようで、理屈は達者でも実行力に欠けている。ですから「若旦那病」「お姫様病」と呼んだりしました。そこで手伝いという手段を通して、少しずつ厳しさを体験させていくということを考えました。というのは、手伝いについてのこれまでの調査をみますと、数字の上では手伝いをしているという結果が出ていますが、どの程度までやっているかということを見ると、極端とっていいくらいに少ない。また、不登校の子で手伝いをしているという子を探しても、非常に少なかったのです。

**深谷** これは臨床を研究なさっている人のおもしろい見方ですね。

**河野** それで少しずつ手伝いをさせた。まず食事の後片づけから始めましたが、そうした課題が実行できるようになると、3か月くらいで不登校が解決してしまうのです。

**深谷** 手伝いをやるようになると、どうして学校に行くようになるのですか。

**河野** 現実的な課題に自分の頭や体を使って取り組むことの体験が非常に少ない子どもに、いきなり手伝いといつてもやらせるほうが大

変です。そこで例えば、「お箸1本だけ台所のほうに少し動かす」ということからやらせます。そうすると子どもは結構おもしろがってやる。次に、お箸1本を台所まで持っていくということを体験させる。もともとやれないのではなく、やらないだけですから、やれるわけです。そういうことがだんだんふくらんでくると、顔つきまでしっかりしてくる。そして、何事にも自分から積極的に取り組むようになってくるんです。当時、私はそれを現実性獲得訓練と名づけていましたが、解決がむずかしかった不登校の問題も、これできなり解消されました。

**深谷** 今、河野さんのおっしゃっているのは現在の子どもたちにも基本的に共通する問題ですか。それとも今は、もっと変わってきているのでしょうか。

**河野** 変わってきています。症状的には「学校恐怖症」が、「登校拒否」「不登校」という言い方によってきた理由の1つと考えていいと思います。当初は、本当は学校に行きたいのだが、こわくて行けないという問題が多かった。

**深谷** 月曜日に学校に行こうとするんだけど、必ず熱が出て行けない、ということを開きますね。

**河野** それが今はもっとケロッとしていて、子ども自身が学校に行く必要を感じていないとか、家庭内ではごくふつうに振る舞っているケースが多くなったのです。昔は「不登校」といえば学校だけでなく、家の外にも出られない子が多かったんですが、今は学校以外には結構元気に出かけている子も増えています。

**深谷** 昔は外に出られないので、毎日たとえ5分でも50メートルでも外に出ましよう、という行動療法、トレーニングをしていましたね。

**河野** 行動療法でやったような、最初は3メートルを目指す、それができるようになったら5メートル、50メートルというやり方ではあまりうまくいかないと思います。という

のは、昨日行った50メートルは大していやでない50メートルだったが、今日は3メートルでもものすごくつらいというときには、距離でいえば3メートルの方が圧倒的に少ないわけだけれど、子どもにとっての主観的な負担は大きいわけです。それを無視した行動療法は成功率がかなり低かったと思います。

### 満ち足りて何もせず……

深谷 私は今もって本質的にわからないのですが、いわゆる「不登校」の子というのは、どうして学校に行きたくなくなるのでしょうか。

河野 基本的には学校生活の楽しさが味わえない、耐えられないのだろうと私は思っているんです。学校へ行ってもおもしろくない、あんな授業をやっても、何にもならないというのですが、基本的には学校に興味を見いだせないのではないかという気がします。

深谷 以前、文部省の高校中退の調査をさせていただいたのですが、その中で印象的だったのは、勉強が苦手だからという理由だけで

は中退しないということでした。多くの子どもたちは、勉強は嫌いだけれど友だちがいるから、と言って学校に行きますね。しかし、不登校を起こす子どもたちは友だちはいないのですか。

河野 少ないですね。それと友だちとの関係の持ち方が違います。昔的な意味でいう親友という関係はここ10～20年前から目立って減っていると思いますし、友だちだけでなく、親子の関係も様変わりしています。昔がいいというわけではありませんが、昔のような厳しくて頑固な親がものすごく少なくなっている。悪くいえば子どもに迎合的、よくいうと子どもにやさしい親が増えています。

深谷 人間関係に限れば、基本的には親子関係からスタートすると考えてよいのではないのでしょうか。

河野 まず生まれたときには、親や家族しか接触の機会がないわけですからね。ですから親がどういう人間なのかによって子どもの体験の中身が変わっていきます。30年くらい前から子どもの栄養状態とか医療は恵まれてきて、子どもの質は昔から比べるとかなりよく





なっています。発達もいいわけですが、体験内容、親のかかわり方、教師のかかわり方は随分違うのではないのでしょうか。今の子どもたちは、何となくふわふわとしたやわらかい、つまり厳しさにかけた環境に取り囲まれて成長しているというのが大きな特徴です。

深谷 やわらかい環境の中で育つと個性的な子が育つように思われますが、一般的には個性的な子が育っていないですね。

河野 つまり、満ち足りていると何もしなくなるということがいえるのではないのでしょうか。先にこの『モノグラフ』の中に、最近の子どもたちには空腹感がないというデータがありました。今の子どもたちは基本的に必要と感ずるものが、本人が必要と感ずる前に与えられているのですね。

深谷 子どもが育っていくためには、ある年齢までの欠乏感がある方がよいとお考えですか。

河野 ある程度ですね。

深谷 今までは欠乏感があるというのが前提で議論が進んでいましたから、欠乏感をなく

そうとしていたのですが、極端になくなってしまうと、また新しい問題が起きてくるわけですね。いわゆる不登校の話をするときに、子どもの成長の問題が片方にありますが、もう片方で学校のあり方が批判されますね。この辺はカウンセラーとしてどうお考えになりますか。

河野 学校には校則をはじめ、いろいろな規律があります。しかし、現在のほとんどの家庭は甘く自由です。そんな自由な家庭から、いきなり自由のきかない生活が始まるわけですから、子どもがとまどうのは当たり前かもしれません。かつてスパルタ教育か、自主性尊重・自由教育かという論争がありましたが、極端にどちらかというからおかしいのであって、どっちがよい、優れているというのではない。両方とも必要なんだと思います。

深谷 昔は、家庭と学校はかなり共通する部分がありました。一例をあげれば、昔の家庭は意外と厳しかったですね。今は家庭のほうが自由になりましたが、学校は集団ですからある程度のルールがある。その溝が大きくなってきたという感じですか。





河野 それもあります。しかし溝があっても子どもにそれを飛び越えるだけの力があればいいのですが、幼稚園や小学校に入るまでの体験の中で耐性が養われていない。つまり耐える力、トレランスが低い子どもたちが増えたというところに問題があると思います。先ほど、以前は不登校の子も徐々にトレーニングすると3か月くらいで直ったと申しましたが、この10年ちょっと前からは、お箸を3センチ程度台所に近づけるという課題にさえ耐えられない子どもが出始めたんです。

深谷 なぜ、できないのですか。

河野 1つには、その程度の課題でさえも子どもに実行させられない親が増えてきました。そして子どものほうも、すぐ疲れてしまうんですね。今の子どもたちはトレランスが極めて低いですから、ごくふつうに思えることさえストレスになってしまうのです。こういう「若旦那病」「お姫様病」型のストレスの問題が最近多いのです。

深谷 おとなはこれくらいなら大丈夫と思っているけれども、子どもから見るとストレスになってしまうということですか。

河野 そうですね。

### 何事にも耐えられる素地づくりを

深谷 学校がどんなに変わっていったとしても、やはり不登校の問題はある程度は残ると思いますか。

河野 元気な子には走りまわって遊ぶことは楽しいことですが、不登校を起こす子にとっては、その遊び自体が耐えられないわけですから、子どもに強い心が戻ってこないかぎりこの問題はなくならないと思います。

深谷 遊びの輪に入ることもストレスになるんですね。

河野 話だけですとイメージしにくいと思うのですが、これを体のケガや病気に例えるとわかると思います。健康な子は元気に遊びまわるのは楽しいことですが、重い病気で具合が悪いときは、遊びが楽しいどころではない。



深谷昌志氏

そういうときは、じっと寝ているしかない。それを心の病にあてはめていただくと理解できるのではないのでしょうか。

深谷 カウンセラーの立場からみて、そうした今の子どもたちの家庭とかお母さんには、タイプがありますか。

河野 これはかなりむずかしい質問ですね。昔に比べると、家庭の中での父親の役割は随分変わってきました。いろいろな意味で自信のない父親が増えて、家の中で強い態度で臨む父親が減ってきた。一方、母親は父親にかわって子どもをガミガミ叱る。しかし、それも一貫性がなくて、時によって厳しかったり甘かったり、昔の親のように毅然とした態度がないために、子どもはどう振る舞ったらいいのかわからないわけです。もっとも最近はそのような気まぐれな親も減ってきて、全体的に、子どもに甘くやさしい父親や母親になってきているという気がします。ですから古い常識でいうと、家庭の中には問題がみつからないんです。でも、この一見問題がないところに、子どもがたくましく力強く育つのを妨げる要因があるケースが多いのです。

深谷 そうしますと、今は外見は健全なのに問題が起きているということでしょうか。

河野 そう言えると思います。子どもが毎日どんな体験をしているのかというと、要求が充足されすぎているんです。そして何か夢中になって取り組むというような機会が著しく減っている。今の子どもたちが興味をもつ対象は随分変わってきています。本当に夢中に

なって取り組んでいく体験の時間がどのくらいあるか、しかも時間だけでなく、真剣になって取り組んでいる度合いや、体験の中身もさることながら、体験の質をとらえるのはむずかしいところだとは思いますが、それが問題を解決する重要なポイントであることは確かですね。

深谷 カウンセラーとしては非常にむずかしくなっているわけですね。特效薬はないのですか。

河野 考えてみれば、これさえあればという特效薬は、昔もなかったと思います。しいて言えば、できるだけ現実的な体験を増やすということでしょう。

深谷 先ほどおっしゃったように、お手伝いを3か月やらせて直すというのも時間がかかるでしょうし、育ち方が問題だとなるともういっぺん乳幼児の頃に戻って、しつけをし直さなければならぬわけですね。

河野 そういう発想でのアプローチが必要になってくるわけです。今の子どもは、ごく簡単に思えるようなことに対しても、耐性が低くて耐えられない。ですから耐えられるような素地づくりをしなければならぬわけですが、そういう意味ではわれわれの仕事はますます大変になっています。

深谷 不登校の子は、その後どうなっていくのでしょうか。

河野 親はどんどん年をとっていきましますし、子どもの知恵のほうは発達してきて、要求内容も大きくなってきます。そうしますと、親はいやおうなしに、子どもからの要求を満たせなくなります。皮肉なことに、親が満たせなくなったときに、子どもにとっては満たされない体験が始まる。そこで、だんだんまともになる例もあります。一方、子どもが要求を暴力で満たそうとするのが家庭内暴力といえなくもない。それで親は必死になって子どもの要求を満たそうとする。これが続いている間はどうにもならないんです。こうした状態が最近では30代、40代の成人にもあり、いい年齢をした子どもを親が必死に養育してい

る例も出始めています。これも現実、1つの行く末でしょうね。

深谷 そのようなケース、つまり20歳をすぎたような人の場合は、どのようにカウンセリングをするのですか。今さら幼児に戻るわけにはいかないでしょうし……。

河野 幼児に戻らなくても、幼児なみのことはできていますから、そのできているところを現状として捉えて、そこから出発すれば治療は進むわけです。

深谷 現実には、どのようなことをするのですか。

河野 特に何をと決まっているのではありません。一人一人ができることから始めていけばいいのです。

深谷 具体的に、どんなことが考えられますか。

河野 散歩でも何でも、とにかく始められることから始めればいいのです。要するに、何かを自分の責任でする。しかし、それをどう始めるかが結構大変なんです。最近の子どもたちは疑似的現実というか、疑似体験とでもいうか、テレビ、ビデオなどのメディアでの体験が豊富です。もちろん、こうした映像、イメージーションの世界の体験も大事だと思いますが、生の現実との体験があまりに少なくなっているために、そこから問題が生じてくる。これは子どもだけの問題ではなく、このような問題を抱えたおとなも増えているという印象をととも強く感じます。

## ふれ合いこそ人間教育の基本

深谷 『モノグラフ』の読者は小学校の先生が多いのですが、現実にも、河野さんがおっしゃったような問題に出合っていると思います。先生方はどういうところに気をつけていったらいいのでしょうか。

河野 今の学校は手の広げすぎというか、先生方が大変忙しいために、先生という生の人間と子どもたちという生の人間とのふれ合いがものすごく減っていますね。学校というの

は基本的な学習を効率的にやっていくことが大切な機能だということはいままでのことですが、一方でふれ合い体験は、広い意味での人間教育につながると思います。理念として全人教育とか子どもの個性尊重などということを耳にしますが、しかし、それが果たして実際に行われているのかというと、どうも外野からみていて見えてこないんです。

深谷 先生方は子どもとふれ合おうと一生懸命なのですが、その一方で先生というのは、休み時間でも子どもをつい評価してしまいますね。言動でも行動でも、いいとか悪いとか評価してしまいがちですね。河野さんの今のお説ですと、ふれ合うとき、ふれ合う場では先生は、いいとか悪いとか言わないほうがいいようですね。

河野 いいとか悪いとか言うことも、言われた体験としての意味を持っているんです。ただその体験を、今後どう生かすかということまで考えないといけないと思うのです。

深谷 つまり叱ってでもいいけれど、叱ったあとのその子どもの反応とか、あとのフォローをしっかりと、それがどう体験化されていくかを追いかけてほしいということですね。

河野 これはむずかしいことだと思いますが、できるだけそう願いたいですね。そして子

もの学校での生活体験は、もっともっと充実してほしいですね。でも楽しければいいのかというと、それだけでは偏った体験になってしまう。つらい、苦しい体験だって大事な意味を持つはずです。しかし、つらい体験は、特にフォローが大切で、フォローがないと心の傷になって問題になってしまうということもあり得るわけです。また、つらい体験をどう乗り越えていくかは、大事な人間教育につながってくるのではないかと思います。

深谷 本日はお忙しい中を、どうもありがとうございました。

## 【おわりに】

カウンセラーを自称する人は多い。しかし治療は、密室の中で行われるので、適切さを欠く治療でも問題がわかりにくい。それだけに、良心的で治療技術の優れたカウンセラーは、あまり多くはないような気がする。

町中に治療所を開き、30年以上も問題の子や親の治療にあたり、子どもをみつめてきた現代版・赤ひげ先生、そんな感じを河野先生から受けた。こうした先生がもう少し増えれば、子どもたちも救われるのにと思った。

(1)遊戯療法 プレイセラピーといわれることも多い。個人で行う個別療法と2～6人程度の子どもの対象としたグループ療法がある。玩具や遊具などを用い、治療者と一緒に遊んだり話し合うことで、子どもの心理的問題の診断や治療を行う。遊びそれ自体に治療的機能があるともいわれているが、教育・指導的というより、理解・受容的な治療者との関係の中で心理的健康の回復を図る。

(2)行動療法 行動変容ともいう。心理学の学習理論を基盤にしている治療法。目に見えない心ではなく、客観的に観察や測定ができる行動（ビヘビア・パフォーマンス）の変化を図る。心理的な症状を、誤った学習あるいは不完全な学習の結果であるとして、不適切な行動や習慣を除去し、望ましい行動や習慣の獲得を目指す。客観的科学的である反面、人間の心が無視されていることなどへの批判もある。



## 『いま子供は——親と教師の子供学——』

河野良和著『いま子供は—親と教師の子供学—』（三修社）から「7章子どもの暴力（行き過ぎた保護、万能の“魔法の手”がもたらすもの）」（P. 199～P. 204）を抜粋しました。

### 行き過ぎた保護、

#### 万能の“魔法の手”がもたらすもの

少くも危ない体験をするということは、赤ちゃんが、親から離れた、つまり、自力による独立した行動ができていくということです。

それに対し、いつも、親が子どもを危険から守っているということは、子どもにとって、自分の危険を取り除く万能の手があるようなものです。

しかもその万能の手は、“子どもが自分で危険を知り、それを取り除こう、避けようなどと思わなくても”、自動的に働き、従って子どもにとっては、完璧な、万能の力を持った魔法の手があって、その魔法の手が何もかもやってくれることになっているのです。

ここにいくつかの問題が出てきます。

そのひとつは、子どもの精神的独立が邪魔されるという問題です。今言いましたように、親が自分の手みたいなものですから、自分と親は別個の存在ではなく、自分の一部のようなものです。あるいは、その手の中に生きているだけの存在と言ってもよいでしょう。

これは、親と子が、それぞれ独立した別個の存在ではなく、一体になっているような姿です。

このことについてマラーという精神分析学者は、“母と子が共生膜というひとつの膜の中で、子どもは全能感を持ち、二者一体となって生活しているようなものだ”というような見方をしています。

二者で一人という形のもので、子どもが、まだ、親の手から独立できていないわけです。マラーは、子どもが成長し、自分で動きまわるようになり、自分を取り巻くものを触ったり、ぶつかったり、また、覚えはじめた言葉を使ってまわりの人と話すようになるにつれ、その体験を通し、分離・個体化が進むと考えたのです。この分離・個体化とは、今言いました精神的独立のことです。行き届きすぎた保護は、この妨げになるのです。

これは、自立心といわれる、一人の人間として、現実の世界の中で生きていく上に基本的に大切なものが損なわれることにつながっていくのです。自立とは、自分の直面している課題を、自分の力で解決していくことです。それがいつでも万能の魔法の手が、自分の課題を解決してしまう生育条件の中では、自分の力で解決するのだということを、身をもって知ることができません。全くその必要がないからです。

先程も言いました、自分自身の体験を通して危険を知る機会が、魔法の手によって制限され、その機会を奪われるのも大問題です。もちろん、重大な危険は防いであげなければなりません。小さい子どもの力では、自力ではできないことですから。

しかし、重大な危険でないかぎり、子どもがびっくりしたり、痛い思いをすることは、自分を取り巻く外界の現実とつきあっていく上に、とても大切な勉強になるものなのです。

この勉強を通して、外界の現実を知り、その現実とのつきあい方を身につけていくので

す。それが、魔法の手の力で、子ども自身が、“何が危険なのか”、“危険なところでは自分がどのような目にあうのか”、“そのような、危険な時に自分ではどうしたらよいのか”といったようなことについて、子ども自身は、何も気づかないうちに、万事うまく処理されてしまうのです。

赤ちゃんの間はそれでよいでしょう。しかし、最近の親は、ずいぶん大きくなった子どもに対しても、このような接し方をしている人が多いのです。その意味では、今の子どもに乳幼児性が強く残っていると言うよりも、今の親が、“子どもが大きくなってきているのに、いつまでも乳幼児に対するような接し方をしつづけている”と言う方が実情に合った親方であろうと私は思っています。

ともあれ、このようなことでは、子どもが成長していても、自分と、自分を取り巻く外界とを、自分で適切に把握する力が育ちにくいことになりかねません。今の青年に目立つ、外界把握のまずさにかかわるものです。

さらに、多少の驚きや痛みなどの、不快さ、つらさの体験は、それらに負けないようになる精神的抵抗力を育てていく上にも大切な訓練の働きをしてくれるのです。

こうした機会の少なさは、人間形成にとって大切な、そして、今の子ども達に欠けている“耐える力（耐性）”の問題に直結しています。

いかがでしょうか。「子どもが可愛い」、だから、「つらい目にあわせないように」、「痛い思いをさせては可哀そう」、ということで、猫可愛がり可愛がるだけの、そして、行き届きすぎるほど保護をするような育児のしかたは危険なことがお分かり頂けたでしょうか。

それは、子どもの自立心を損ね、自分と、自分を取り巻く現実との関係を、きちんと察知し、現実の中で自力で生きていく能力を伸ばすことを妨げ、耐える力の形成を阻み、子どもの健全な成長を損ねることにつながってしまうのです。

昔からあった、お乳母日傘で育った裕福な家庭のお嬢様や若旦那、大勢の家来にかしずかれて育った若殿様のような、現実を知らない、我儘な偏った人柄に子ども達が育ってしまう元なのです。

一生、おかいこぐるみで、自分では何ひとつ苦勞を乗り越える努力をして生きていく必要のない人なら、それでもよろしいでしょう。一生遊び暮らす、遊民と呼ばれる人は昔もいました。でも、今日の社会で、その子が一生安楽に暮らす用意をしてあげることが、まず不可能に近いのではないのでしょうか。

となると、子どもが、自力で、自分を取り巻く環境の中で、社会の中で、しっかりと生きていく精神的健康さ、強さを育ててあげることが大切ではないのでしょうか。

この精神的独立がスムーズにいかないと、環境とのかかわりが広がることになりえませんが、ということは、子どもの精神的な成長の糧になる体験がいつまでも小さい子ども並みで、年齢相応に発展していかないことになります。そして、自分からいろいろな困難に立ち向かっていこうとする積極性や自発性も育ちにくくなります。

もっとも、積極性、自発性と言え、それが今の子どもに全く無いわけではありません。自分にとって快いこと、好きなことには熱中できます。不快なことを避けることにも熱心です。

その意味で、快を求め、不快を避けることには積極性も自発性も働きますが、自分にとって必要ではあっても、不快なこと、つらいことに立ち向かうということに関しては積極性自発性が働かない、いわば、半分だけのものになっているということなのです。

先程、万能の魔法の手と言いましたが、何か自分にとって、危ない、こわい、不都合なことがあると、それを魔法の手が片づけてしまうのです。これでは、自分に不都合な外界に対して、悪戦苦闘しながら、自力で解決していく体験ができません。そこで、外界に合

わけて自分がどうしたらいいかを工夫したり、また、自分を変える練習のチャンスも少なくなるわけです。

話がこみ入ってきました。復習をかねて要約してみましょう。

万能の魔法の手が赤ちゃんの自立を損ねるとどうなるかが、次の8つの項目です。しかし、それは、8つの独立した問題点が出るというわけではありません。それぞれが必ずしも別個のものでなく、いろいろと絡みあった問題なのです。それで、今までお話ししてきましたような、こみいった話になってしまったのです。

- ①いつまでも依存心が抜けない。
- ②万能の魔法の手を持っていることからの、非現実的万能感。
- ③外界をよく知ることができにくく、外界とのつきあい方が身につかない。
- ④体験を通しての学習ができない。

⑤抵抗力がつかず、心身共にひよわになりやすい。

⑥我儘勝手な自己中心性。

⑦積極性、自発性が偏る。(気が向くことだけ熱心にやる)

⑧大きくなってからも、現実に即した自立的生活能力がつきにくい。

以上、わるいことづくめのようにですが、実は必ずしもそうではありません。その話は、後の章で致しましょう。

また、これまでの話は、充分すぎる保護をしてきた育児のテーマでした。しかし魔法の手も、いつでも子どもの思いどおりに働いているとは限りません。そこから、また別の問題が生じることになります。

6章以降の問題とは、まさに、この魔法の手の破綻の問題であると私は考えております。





これはテストではありません。日本の子どもたちにたくさんおねがいで、その生活をしらべるためのものです。思ったことをそのまま答えてください。

### やりかたの練習

あなたはカレーライスが好きですか？

とても かなり ふうふ すこし とても  
好き 好き ふうふ きらい きらい  
1 ————— ② ————— 3 ————— 4 ————— 5

あなたがもしカレーライスを  だと思ったら  
上のように番号のところを○でかこんでください。

① まず、あなたのことを教えてください。

(1) 学校の名前……( ) (都、道、府、県) ( ) 小学校6年

(2) 男・女……… (1. 男 2. 女)

(3) いっしょに住んでいる家族は(あなたを入れて)何人ですか。

( )人

(4) だれといっしょに住んでいますか。いっしょに住んでいる人に○をつけてください。

1. お父さん 2. お母さん 3. おじいさん 4. おばあさん

5. お兄さんやお姉さん 6. 弟や妹 7. 親せきのおじさんやおばさん

8. いとこ 9. そのほかの人 ( )

- (5) お父さんはどんな仕事をしていますか。  
 (お父さんのいない人は、次に進んでください)
1. 会社や学校、役所につとめている
  2. 自分の家でお店や工場をやっている
  3. 農業、漁業、林業をやっている
  4. その他（1、2、3以外）

- (6) お母さんはどんな仕事をしていますか。  
 (お母さんのいない人は、次に進んでください)
1. 朝から夕方までおつとめをしている
  2. たいてい家にいて家族の世話をしている
  3. パートで仕事をしている
  4. 家でお父さんとお店や工場をやっている
  5. その他（1、2、3、4以外）

② あなたのふだんの生活のようすを教えてください。

- (1) お父さんと次のようなことをよくしますか。（お父さんのいない人は、次に進んでください）

- |  |   | いつも<br>する | わりと<br>する | たまに<br>する | あまり<br>しない | ぜんぜん<br>しない |   |   |   |
|--|---|-----------|-----------|-----------|------------|-------------|---|---|---|
| ① きょう学校であったことを話す……                             | 1 | —         | 2         | —         | 3          | —           | 4 | — | 5 |
| ② 宿題をみてもらったり、勉強を教<br>えてもらう……                   | 1 | —         | 2         | —         | 3          | —           | 4 | — | 5 |
| ③ 手をつないだり腕 <small>うで</small> をくんだりして<br>外出する…… | 1 | —         | 2         | —         | 3          | —           | 4 | — | 5 |
| ④ たん生日や父の日にプレゼントを<br>する……                      | 1 | —         | 2         | —         | 3          | —           | 4 | — | 5 |
| ⑤ キャッチボールなど、外でいっし<br>よに遊ぶ……                    | 1 | —         | 2         | —         | 3          | —           | 4 | — | 5 |
| よく<br>知っている                                    |   |           |           |           |            |             |   |   |   |
| ⑥ あなたの仲よしの友だちの名前を<br>知っている……                   | 1 | —         | 2         | —         | 3          | —           | 4 | — | 5 |
| ⑦ あなたのとくいな科目を知ってい<br>る……                       | 1 | —         | 2         | —         | 3          | —           | 4 | — | 5 |
| ⑧ あなたのすきなタレントやスポー<br>ツ選手を知っている……               | 1 | —         | 2         | —         | 3          | —           | 4 | — | 5 |

- (2) では、お母さんと次のようなことをよくしますか。(お母さんのいない人は、次に進んでください)

- |  | いつも<br>する   | わりと<br>する     | たまに<br>する    | あまり<br>しない  | ぜんぜん<br>しない  |
|--|-------------|---------------|--------------|-------------|--------------|
| ① きょう学校であったことを話す……                               | 1           | 2             | 3            | 4           | 5            |
| ② 宿題をみてもらったり、勉強を教<br>えてもらう……                     | 1           | 2             | 3            | 4           | 5            |
| ③ 手をつないだり腕 <small>うで</small> をくんだりして<br>買い物に行く…… | 1           | 2             | 3            | 4           | 5            |
| ④ たん生日や母の日にプレゼントを<br>する……                        | 1           | 2             | 3            | 4           | 5            |
| ⑤ ゲームなどをして、いっしょに遊<br>ぶ……                         | 1           | 2             | 3            | 4           | 5            |
|  | よく<br>知っている | だいたい<br>知っている | すこし<br>知っている | あまり<br>知らない | ぜんぜん<br>知らない |
| ⑥ あなたの仲よしの友だちの名前を<br>知っている……                     | 1           | 2             | 3            | 4           | 5            |
| ⑦ あなたのとくいな科目を知ってい<br>る……                         | 1           | 2             | 3            | 4           | 5            |
| ⑧ あなたの好きなタレントやスポー<br>ツ選手を知っている……                 | 1           | 2             | 3            | 4           | 5            |

- (3) あなたとあなたのきょうだいについて教えてください。(きょうだいのいない人は、次に進んでください。何人もきょうだいのいる人は、いちばん仲よしのきょうだいについて教えてください)

- |                                    | いつも<br>する   | わりと<br>する     | たまに<br>する    | あまり<br>しない  | ぜんぜん<br>しない  |
|------------------------------------|-------------|---------------|--------------|-------------|--------------|
| ① テレビをいっしょによく見る……                  | 1           | 2             | 3            | 4           | 5            |
| ② 親にはいえないことを話す……                   | 1           | 2             | 3            | 4           | 5            |
| ③ おもちゃなどの持ちものをかりた<br>り、かしてあげたりする…… | 1           | 2             | 3            | 4           | 5            |
| ④ よく本気でケンカをする……                    | 1           | 2             | 3            | 4           | 5            |
|                                    | よく<br>知っている | だいたい<br>知っている | すこし<br>知っている | あまり<br>知らない | ぜんぜん<br>知らない |
| ⑤ あなたの仲よしの友だちの名前を<br>知っている……       | 1           | 2             | 3            | 4           | 5            |
| ⑥ あなたのとくいな科目を知ってい<br>る……           | 1           | 2             | 3            | 4           | 5            |
| ⑦ あなたの好きなタレントやスポー<br>ツ選手を知っている……   | 1           | 2             | 3            | 4           | 5            |

● 資料1 調査票見本

- (4) あなたといっしょに住んでいるおじいさん、おばあさんについて教えてください。  
 (いっしょに住んでいない人は、次に進んでください。2人いるときは、仲よしのほうについて教えてください)

- |                                     | いつも<br>する   | わりと<br>する     | たまに<br>する    | あまり<br>しない  | ぜんぜん<br>しない  |
|-------------------------------------|-------------|---------------|--------------|-------------|--------------|
| ① 学校の話をよくする……………                    | 1           | 2             | 3            | 4           | 5            |
| ② おこづかいをもらう……………                    | 1           | 2             | 3            | 4           | 5            |
| ③ 親にはいえないことを相談する……                  | 1           | 2             | 3            | 4           | 5            |
| ④ いっしょに外出する……………                    | 1           | 2             | 3            | 4           | 5            |
|                                     | よく<br>知っている | だいたい<br>知っている | すこし<br>知っている | あまり<br>知らない | ぜんぜん<br>知らない |
| ⑤ あなたの仲よしの友だちの名前を<br>知っている……………     | 1           | 2             | 3            | 4           | 5            |
| ⑥ あなたのとくいな科目を知ってい<br>る……………         | 1           | 2             | 3            | 4           | 5            |
| ⑦ あなたの好きなタレントやスポー<br>ツ選手を知っている…………… | 1           | 2             | 3            | 4           | 5            |

- (5) あなたの家では、次のようなことがどのくらいありますか。

- |                                     | いつも<br>そう | わりと<br>そう | あまり<br>そうでない | ぜんぜん<br>そうでない |
|-------------------------------------|-----------|-----------|--------------|---------------|
| ① 休みの日に家族そろって外出す<br>る……………          | 1         | 2         | 3            | 4             |
| ② 休みの日に家族といっしょにい<br>ると楽しい……………      | 1         | 2         | 3            | 4             |
| ③ 家族みんなとゲームをする……                    | 1         | 2         | 3            | 4             |
| ④ 家族みんなとスポーツをする……                   | 1         | 2         | 3            | 4             |
| ⑤ 家族のだれかに心配ごとがおこ<br>ると、みんなが本気で心配する… | 1         | 2         | 3            | 4             |
| ⑥ ほかの家族と家族どうしのつき<br>あいをする……………      | 1         | 2         | 3            | 4             |
| ⑦ うちの家族はみんな気が合っ<br>ている……………         | 1         | 2         | 3            | 4             |
| ⑧ 家族のだれかにいいことがある<br>とみんなで祝う……………    | 1         | 2         | 3            | 4             |

③ では、あなたの家の親せきづきあいについて教えてください。

(1) あなたのお父さんのきょうだいの数などについて教えてください。

① あなたのお父さんのきょうだいは（あなたのお父さんも入れて）全部で何人ですか。（お父さんのいない人は、次に進んでください）

1. (            )人      2. 知らない

② あなたのお母さんのきょうだいは（あなたのお母さんも入れて）全部で何人ですか。（お母さんのいない人は、次に進んでください）

1. (            )人      2. 知らない

③ では、あなたのいとこは全部で何人ですか。

1. (            )人      2. 知らない

(2) あなたの家の親せきの数を教えてください。

① あなたの親せきは全部で何げんですか。

1. (            )げん      2. 知らない

② しょっちゅう行ったり来たりして仲よくつきあっている親せきは何げんですか。

1. (            )げん      2. 知らない

③ ものをおくったり、電話をかけあったりするくらいの親せきは何げんですか。

1. (            )げん      2. 知らない

④ ふだんはあまりつきあっていない親せきは何げんですか。

1. (            )げん      2. 知らない



● 資料 1 調査票見本

(3) あなたの家では、親せきの人と、次のようなことがよくありますか。

- |                                      | よく<br>ある | わりと<br>ある | あまり<br>ない | ぜんぜん<br>ない |
|--------------------------------------|----------|-----------|-----------|------------|
| ① ふつうの日に親せきのおじさん<br>やおばさんが遊びや用事してくる… | 1        | 2         | 3         | 4          |
| ② お父さんやお母さんが電話で親<br>せきの人と話している…      | 1        | 2         | 3         | 4          |
| ③ 親せきどうして旅行や遊びに出<br>かける…             | 1        | 2         | 3         | 4          |
| ④ 祝いごとなどで親せきどうしが<br>よく集まる…           | 1        | 2         | 3         | 4          |
| ⑤ 親せきの人が、とまりにくる…                     | 1        | 2         | 3         | 4          |

(4) あなたには、次のような近所の家がありますか。

- |                                      | ない | 1けん | 2、3けん | 4、5けん | たくさん<br>ある |
|--------------------------------------|----|-----|-------|-------|------------|
| ① まるで親せきみたいに親しくつき<br>あっている家…         | 1  | 2   | 3     | 4     | 5          |
| ② 家の人にたのまれて、ものをかり<br>にいたり、とどけものをする家… | 1  | 2   | 3     | 4     | 5          |
| ③ お母さんが病気でねていたら世話<br>をしにきてくれる家…      | 1  | 2   | 3     | 4     | 5          |
| ④ あなたがあがって家の中で遊んだ<br>りできる家…          | 1  | 2   | 3     | 4     | 5          |
| ⑤ お母さんがいないとき、よくご飯<br>を食べさせてくれる家…     | 1  | 2   | 3     | 4     | 5          |

④ あなたがもしケガをして骨を折って入院したら、次の人たちはどのくらい心配してくれると思いますか。

- |                  | とても<br>心配して<br>くれる | まあまあ<br>心配して<br>くれる | あまり<br>心配して<br>くれない | ぜんぜん<br>心配して<br>くれない | その人が<br>いない |
|------------------|--------------------|---------------------|---------------------|----------------------|-------------|
| ① お父さん…          | 1                  | 2                   | 3                   | 4                    | (5)         |
| ② お母さん…          | 1                  | 2                   | 3                   | 4                    | (5)         |
| ③ おじいさんやおばあさん…   | 1                  | 2                   | 3                   | 4                    | (5)         |
| ④ きょうだい…         | 1                  | 2                   | 3                   | 4                    | (5)         |
| ⑤ 親せきのおじさんやおばさん… | 1                  | 2                   | 3                   | 4                    | (5)         |
| ⑥ いとこ…           | 1                  | 2                   | 3                   | 4                    | (5)         |

	とても 心配して くれる	まあまあ 心配して くれる	あまり 心配して くれない	ぜんぜん 心配して くれない	
⑦ 担任 <small>たんにん</small> の先生……………	1	2	3	4	
⑧ 養護 <small>ようご</small> の先生（保健室の先生）……………	1	2	3	4	
⑨ 校長先生……………	1	2	3	4	その人が いない
⑩ 塾 <small>じゅく</small> や習いごとの先生……………	1	2	3	4	……………(5)
⑪ 一番仲よしの友だち……………	1	2	3	4	……………(5)
⑫ クラスのみんな……………	1	2	3	4	
⑬ クラスの友だちのお母さんやお父 さん……………	1	2	3	4	……………(5)
⑭ 近所の人たち……………	1	2	3	4	……………(5)

⑤ 学校など、ふだんのあなたの生活のようすを教えてください。

(1) クラスの友だちの中で、とくに仲よしは何人くらいいますか。

男の子……………（        ）人

女の子……………（        ）人      合計…（        ）人

(2) あなたは友だちについて、次のようなことを考えたことがありますか。

	とても そう思う	わりと そう思う	すこし そう思う	あまり そう思わない	ぜんぜん そう思わない
① おおぜいの友だちがいるより、2 ～3人の気の合う友だちがいれば いい……………	1	2	3	4	5
② 友だちといるより、1人でマンガ を読んでいるほうが好き……………	1	2	3	4	5
③ 仲のよい友だちがこまっていると き、相談にのってあげるのが好き…	1	2	3	4	5
④ 私はなやみがあっても、友だちに はなるべく話さない……………	1	2	3	4	5
⑤ クラスのリーダーにはさからわな いほうがいいと思う……………	1	2	3	4	5
⑥ 私は友だちからたのまれると、イ ヤといえない……………	1	2	3	4	5
⑦ 家族といるより友だちといっしょ にすごすほうが楽しい……………	1	2	3	4	5

● 資料 1 調査票見本

(3) あなたは、次のようなことを今までしたことがありますか。

	何回も ある	1~2回 ある	ぜんぜん ない
① クラスの仲よしの友だちに手紙をだす……………	1	2	3
② クラスの仲よしの友だちに電話をかける……………	1	2	3
③ 友だちと交換日記をする……………	1	2	3
④ 転校した友だちに手紙をだす……………	1	2	3
⑤ 転校した友だちに電話をかける……………	1	2	3
⑥ ペンフレンド（手紙で知りあった友だち）と 文通する……………	1	2	3
⑦ タレントにファンレターをだしたり、ファン クラブに入る……………	1	2	3
⑧ 雑誌やテレビ局、ラジオ局にハガキをだす……	1	2	3
⑨ 前の担任の先生に手紙をだしたり電話をか ける……………	1	2	3

⑥ では、さいごに、あなたのことについて教えてください。

(1) あなたは、次のようなことがどのくらいあてはまりますか。

私は、	とても そう	すこし そう	ふつう くらい	あまり そうでない
① 自分の気持ちを人にすなおにあ らわせる……………	1	2	3	4
② してもらいたいことを相手にう まくたのめる……………	1	2	3	4
③ 友だちがこまっているとき、味 方になって助けてあげられる……	1	2	3	4
④ おこっている人をなだめること が上手……………	1	2	3	4
⑤ 友だちの輪のなかにずっと入っ ていける……………	1	2	3	4
⑥ 失敗したらすぐあやまれる……………	1	2	3	4
⑦ はじめての人とも気軽に話せる…	1	2	3	4
⑧ ケンカをしてもわりとすぐに仲 なおりができる……………	1	2	3	4

- |                                 | とても<br>そう | すこし<br>そう | ふつう<br>くらい | あまり<br>そうでない |
|---------------------------------|-----------|-----------|------------|--------------|
| ⑨ 自分の気持ちをうまく相手に話<br>せる……………     | 1         | 2         | 3          | 4            |
| ⑩ ちがったタイプの人ともうまく<br>やっていける…………… | 1         | 2         | 3          | 4            |
| ⑪ ケンカをしたいときでもがまん<br>できる……………    | 1         | 2         | 3          | 4            |

(2) あなたは、次のように思いますか。

- |                                    | とても<br>そう思う | わりと<br>そう思う | すこし<br>そう思う | あまり<br>そう思わない | ぜんぜん<br>そう思わない |
|------------------------------------|-------------|-------------|-------------|---------------|----------------|
| ① 私のまわりの人はやさしい人が多<br>い……………        | 1           | 2           | 3           | 4             | 5              |
| ② お母さんは私のことをかわいがっ<br>てくれる……………     | 1           | 2           | 3           | 4             | 5              |
| ③ お父さんは私のことをかわいがっ<br>てくれる……………     | 1           | 2           | 3           | 4             | 5              |
| ④ 私は友だちから人気のあるほうだ…                 | 1           | 2           | 3           | 4             | 5              |
| ⑤ 先生は私のことを大事にしてくれ<br>る……………        | 1           | 2           | 3           | 4             | 5              |
| ⑥ 私は近所や親せきの人からいい子<br>だと思われている…………… | 1           | 2           | 3           | 4             | 5              |
| ⑦ 私は家族からいい子だと思われて<br>いる……………       | 1           | 2           | 3           | 4             | 5              |
| ⑧ うちの家族はけっこう仲がいい……                 | 1           | 2           | 3           | 4             | 5              |

(3) あなたは次のようなとき、どのくらいしあわせですか。

- |                              | とても<br>しあわせ | わりと<br>しあわせ | すこし<br>しあわせ | あまり<br>しあわせで<br>ない | ぜんぜん<br>しあわせで<br>ない |
|------------------------------|-------------|-------------|-------------|--------------------|---------------------|
| ① 1人でマンガやテレビを見ている<br>とき…………… | 1           | 2           | 3           | 4                  | 5                   |
| ② 家族といっしょにいるとき……………          | 1           | 2           | 3           | 4                  | 5                   |
| ③ 友だちと遊んでいるとき……………           | 1           | 2           | 3           | 4                  | 5                   |

● 資料1 調査票見本

(4) 次のように考える子がいたら、あなたはどう思いますか。

- |                              | とても<br>そう思う | わりと<br>そう思う | すこし<br>そう思う | あまり<br>そう思わない | ぜんぜん<br>そう思わない |
|------------------------------|-------------|-------------|-------------|---------------|----------------|
| ① 人はあまり信用しないほうがいい…           | 1           | 2           | 3           | 4             | 5              |
| ② 人にはあまりおせっかいをやかない<br>ほうがいい… | 1           | 2           | 3           | 4             | 5              |
| ③ 正直者はソンをする…                 | 1           | 2           | 3           | 4             | 5              |

(5) あなたは、どんなタイプの子どもですか。

- |             | とても<br>そう | すこし<br>そう | あまり<br>そうでない | ぜんぜん<br>そうでない |
|-------------|-----------|-----------|--------------|---------------|
| ① 明るい…      | 1         | 2         | 3            | 4             |
| ② スポーツがとくい… | 1         | 2         | 3            | 4             |
| ③ がんばりや…    | 1         | 2         | 3            | 4             |
| ④ 気持ちがやさしい… | 1         | 2         | 3            | 4             |
| ⑤ じょうぶ…     | 1         | 2         | 3            | 4             |
| ⑥ 勉強がよくできる… | 1         | 2         | 3            | 4             |
| ⑦ スタイルがいい…  | 1         | 2         | 3            | 4             |

<これで終わります。長い間どうもありがとうございます。>



● 資料 2 基礎集計表

単位：サンプル数以外はパーセント

質問項目	サンプル数	全体		性別	
		男	女	男	女
①	家族	2,993	1,552	1,441	
	家族の人数				
	1. 2人	0.9	1.2	0.7	
	2. 3人	6.3	6.3	6.3	
	3. 4人	36.3	37.2	35.4	
	4. 5人	27.1	25.6	28.9	
	5. 6人	16.9	17.6	16.0	
6. 7人	9.8	9.3	10.2		
7. 8人以上	2.7	2.8	2.5		
家族					
一緒に住んでいる人					
1. お父さん	93.4	93.4	93.3		
2. お母さん	98.0	97.4	98.6		
3. おじいさん	23.4	23.6	22.8		
4. おばあさん	32.8	32.6	32.9		
5. お兄さんやお姉さん	54.6	54.5	55.3		
6. 弟や妹	51.9	51.2	52.2		
7. 親戚のおじさんやおばさん	1.5	1.7	1.2		
8. いとこ	0.6	0.6	0.6		
9. その他の人	1.6	1.7	1.4		
仕事					
お父さんの					
内容					
1. 会社や学校、役所	65.4	65.8	65.4		
2. お店や工場	12.2	11.0	13.3		
3. 農業、漁業、林業	3.1	3.0	3.3		
4. その他	19.3	20.2	18.0		
お母さんの					
内容					
1. 朝から夕方までおつとめ	35.6	37.6	33.6		
2. 家において家族の世話	29.8	28.4	31.4		
3. パートで仕事	15.6	13.2	17.8		
4. お店や工場	6.9	7.0	6.8		
5. その他	12.1	13.8	10.4		
おかわり					
学校で話した					
1. いつもする	7.0	4.8	9.2		
2. わりとする	20.4	17.3	24.5		
3. たまにする	39.1	40.3	37.5		
4. あまりしない	24.2	25.9	22.1		
5. ぜんぜんしない	9.3	11.7	6.7		

質問項目	全体	性別		
		男	女	
お父さんとの				
	み宿て題やもら勉う強を			
	1. いつもする	2.4	2.0	2.8
	2. わりとする	14.9	13.5	16.3
	3. たまにする	35.9	32.2	40.2
お母さんとの				
	を組をつんでなぐ、外出			
	1. いつもする	0.9	0.5	1.3
	2. わりとする	3.5	2.2	4.9
	3. たまにする	9.8	7.3	12.6
お父さんとの				
	に匯生レ目やゼやント父の日			
	1. いつもする	32.2	23.4	41.4
	2. わりとする	23.0	21.1	25.0
	3. たまにする	20.6	23.1	18.0
お母さんとの				
	なキッパー緒子にボ遊ぶル			
	1. いつもする	6.2	7.7	4.0
	2. わりとする	22.4	29.9	14.4
	3. たまにする	29.5	28.8	30.3
おかわり				
	友だちの名前			
	1. よく知っている	20.2	13.5	27.3
	2. だいたい知っている	27.3	31.8	21.8
	3. 少し知っている	26.0	24.1	28.1
得意な科目				
	4. あまり知らない	23.6	21.6	26.5
	5. ぜんぜん知らない	16.1	15.5	16.8
	1. よく知っている	7.0	7.0	6.8
	2. だいたい知っている	29.7	33.0	25.8
3. 少し知っている	25.4	25.4	25.4	
4. あまり知らない	17.7	15.9	20.5	
5. ぜんぜん知らない	17.7	15.4	19.9	
9.5	10.3	8.4		

質問項目	全体	性別	
		男子	女子
好きな科目	40.8	41.2	39.9
得意な科目	27.3	26.7	28.5
お母さんとの	16.2	15.1	17.3
かわり	11.3	11.4	11.3
1. よく知っている	4.4	5.6	3.0
2. だいたい知っている	18.3	21.4	14.5
3. 少し知っている	14.2	13.5	14.8
4. あまり知らない	16.8	16.7	17.1
5. ぜんぜん知らない	23.2	21.3	25.5
お母さんとの	27.5	27.1	28.1
かわり	36.3	34.1	38.7
1. いつもする	37.8	36.5	39.6
2. わりとする	15.6	16.3	14.5
3. たまにする	6.9	8.0	5.6
4. あまりしない	3.4	5.1	1.6
5. ぜんぜんしない	6.7	5.8	7.8
お母さんとの	9.7	9.4	10.3
かわり	13.9	12.5	15.3
1. いつもする	24.0	23.0	24.9
2. わりとする	45.7	49.3	41.7
3. たまにする	14.6	12.1	17.1
4. あまりしない	27.5	22.2	33.4
5. ぜんぜんしない	23.3	22.8	23.8
お母さんとの	17.9	19.6	16.3
かわり	16.7	23.3	9.4
1. いつもする	18.9	17.3	20.3
2. わりとする	19.2	18.2	20.1
3. たまにする	23.8	21.7	26.5
4. あまりしない	23.7	25.3	22.4
5. ぜんぜんしない	14.4	17.5	10.7
お母さんとの	32.6	31.7	33.8
かわり	25.2	24.1	26.4
1. よく知っている	19.7	19.9	19.5
2. だいたい知っている	13.5	13.3	13.8
3. 少し知っている	9.0	11.0	6.5
4. あまり知らない			
5. ぜんぜん知らない			

②

②

質問項目	全体	性別		
		男子	女子	
得意な科目	1. よく知っている	19.3	19.4	19.4
	2. だいたい知っている	15.5	15.2	15.7
	3. 少し知っている	15.2	15.1	15.4
	4. あまり知らない	21.9	17.7	26.1
	5. ぜんぜん知らない	28.1	32.6	23.4
好きなスポーツ選手	1. よく知っている	20.0	19.9	20.3
	2. だいたい知っている	14.1	14.6	13.7
	3. 少し知っている	12.3	11.7	13.3
	4. あまり知らない	17.3	15.8	18.9
	5. ぜんぜん知らない	36.3	38.0	33.8
学校で話す話	1. いつもする	7.8	6.3	9.6
	2. わりとする	19.6	17.9	22.4
	3. たまにする	26.6	24.9	27.5
	4. あまりしない	26.0	24.7	28.1
	5. ぜんぜんしない	20.0	26.2	12.4
同居の祖父母	1. いつもする	10.1	10.6	9.4
	2. わりとする	30.5	32.2	29.0
	3. たまにする	37.9	37.9	37.9
	4. あまりしない	13.6	11.1	16.1
	5. ぜんぜんしない	7.9	8.2	7.6
お外遊び	1. いつもする	2.0	1.6	2.0
	2. わりとする	4.6	6.2	3.0
	3. たまにする	6.6	8.9	4.3
	4. あまりしない	22.7	20.3	25.7
	5. ぜんぜんしない	64.1	63.0	65.0
一緒に外出	1. いつもする	3.9	3.6	3.0
	2. わりとする	14.5	15.7	12.7
	3. たまにする	30.9	26.8	36.0
	4. あまりしない	28.1	27.8	29.7
	5. ぜんぜんしない	22.6	26.1	18.6
友だちの名前	1. よく知っている	16.6	19.7	12.5
	2. だいたい知っている	14.7	13.0	16.8
	3. 少し知っている	22.8	20.7	25.5
	4. あまり知らない	23.8	20.3	28.4
	5. ぜんぜん知らない	22.1	26.3	16.8

質問項目	全体	性別		
		男子	女子	
得意な科目	1. よく知っている	14.2	15.8	12.3
	2. だいたい知っている	12.2	13.8	10.5
	3. 少し知っている	14.1	13.8	13.7
	4. あまり知らない	24.5	21.7	28.4
	5. ぜんぜん知らない	35.0	34.9	35.1
好きなスポーツ選手	1. よく知っている	6.3	8.9	2.7
	2. だいたい知っている	4.4	6.5	1.6
	3. 少し知っている	7.2	7.7	6.5
	4. あまり知らない	15.7	15.4	16.2
	5. ぜんぜん知らない	66.4	61.5	73.0
休日で外に出る	1. いつもそう	6.0	5.7	5.8
	2. わりとそう	40.9	42.0	39.6
	3. あまりそうでない	45.2	44.6	46.3
	4. ぜんぜんそうでない	7.9	7.7	8.3
	5. いつもそう	18.5	14.9	22.2
家族	1. わりとそう	47.0	46.6	47.3
	2. ぜんぜんそうでない	26.5	29.5	24.0
	3. あまりそうでない	8.0	9.0	6.5
	4. ぜんぜんそうでない	2.8	2.3	2.7
	5. わりとそう	14.4	12.8	15.5
家族のまわり	1. わりとそう	43.4	40.9	47.1
	2. ぜんぜんそうでない	39.4	44.0	34.7
	3. あまりそうでない	3.3	2.8	3.2
	4. ぜんぜんそうでない	15.0	15.3	14.9
	5. わりとそう	40.3	39.1	41.9
家族のまわり	1. わりとそう	41.4	42.8	40.0
	2. ぜんぜんそうでない	16.2	14.0	17.6
	3. あまりそうでない	32.9	30.8	35.2
	4. ぜんぜんそうでない	34.7	36.0	34.2
	5. わりとそう	16.2	19.2	13.0
家族のまわり	1. いつもそう	8.5	5.9	11.1
	2. わりとそう	30.3	30.1	30.3
	3. あまりそうでない	38.2	38.6	38.3
	4. ぜんぜんそうでない	23.0	25.4	20.3
	5. わりとそう	18.5	14.9	22.2



質問項目	全体	性別	
		男子	女子
②			
てな家族 い気族 るがは 合み っん	10.8	9.5	11.9
1. いつもそう	37.3	35.7	38.7
2. わりとそう	39.8	40.4	39.8
3. あまりそうでない	12.1	14.4	9.6
4. ぜんぜんそうでない	27.5	24.3	30.5
1. いつもそう	36.8	36.1	38.0
2. わりとそう	25.6	26.4	24.5
3. あまりそうでない	10.1	13.2	7.0
4. ぜんぜんそうでない	0.3	0.3	0.4
いお 数父 さん の き よ う だ	2.7	2.6	2.8
1. 0人	19.8	18.7	20.7
2. 1人	26.7	23.0	30.3
3. 2人	12.8	11.9	14.4
4. 3人	12.4	10.2	14.6
5. 4人	25.3	33.3	16.8
6. 5人以上	0.2	0.3	0.1
7. 知らない	3.7	3.7	3.4
いお 数母 さん の き よ う だ	22.5	20.3	24.4
1. 0人	27.2	24.5	30.2
2. 1人	14.1	13.1	15.3
3. 2人	11.9	8.6	15.8
4. 3人	20.4	29.5	10.8
5. 4人	0.9	1.2	0.6
6. 5人以上	1.6	1.7	1.5
7. 知らない	3.9	4.3	3.3
いと こ の 数	4.4	3.9	4.9
1. 0人	5.6	6.1	4.7
2. 1人	6.5	4.8	8.2
3. 2人	6.3	5.2	7.7
4. 3人	32.3	26.4	39.0
5. 4人	38.5	46.4	30.1
6. 5人以上			
7. 知らない			

質問項目	全体	性別	
		男子	女子
③			
親戚に ついて			
1. 1軒	0.9	1.0	0.9
2. 2軒	4.1	4.7	3.1
3. 3軒	4.8	5.3	4.4
4. 4軒	5.8	5.9	5.9
5. 5軒以上	20.6	17.3	23.7
6. 知らない	63.8	65.8	62.0
親戚に つき 合い			
1. 1軒	19.5	21.2	17.8
2. 2軒	17.9	15.5	21.0
3. 3軒	8.9	8.1	10.1
4. 4軒	3.2	2.8	3.9
5. 5軒以上	6.9	3.2	5.6
6. 知らない	43.6	49.2	41.6
1. 1軒	15.2	17.5	13.0
2. 2軒	18.6	15.9	21.7
3. 3軒	10.6	9.8	11.5
4. 4軒	5.7	4.6	7.0
5. 5軒以上	7.7	4.8	8.3
6. 知らない	42.2	47.4	38.5
1. 1軒	9.7	9.1	10.3
2. 2軒	7.4	5.9	8.5
3. 3軒	4.6	4.7	4.3
4. 4軒	2.3	2.0	2.7
5. 5軒以上	5.2	5.7	5.3
6. 知らない	70.8	72.6	68.9
1. よくある	8.8	7.6	10.2
2. わりとある	21.7	19.8	23.9
3. あまりない	43.9	43.3	44.7
4. ぜんぜんない	25.6	29.3	21.2
1. よくある	25.0	24.0	25.4
2. わりとある	41.9	40.3	44.4
3. あまりない	27.3	27.7	26.8
4. ぜんぜんない	5.8	8.0	3.4
1. よくある	9.6	8.5	10.3
2. わりとある	24.4	21.0	27.9
3. あまりない	41.9	43.8	40.2
4. ぜんぜんない	24.1	26.7	21.6

質問項目	全体	性別		
		男子	女子	
親戚つき合い	1. よくある	20.1	19.0	21.4
	2. わりとある	26.2	24.7	27.6
	3. あまりない	34.1	33.9	34.3
	4. ぜんぜんない	19.6	22.4	16.7
	5. いない	9.0	9.3	8.3
泊まりに来る	1. よくある	20.0	19.1	21.1
	2. わりとある	40.1	38.0	42.6
	3. あまりない	30.9	33.6	28.0
	4. ぜんぜんない	32.0	31.0	33.3
親戚のようにつきまわらう	1. ない	22.8	23.2	22.5
	2. 1軒	32.6	31.0	33.8
	3. 2、3軒	6.3	6.9	5.8
	4. 4、5軒	6.3	7.9	4.6
	5. たくさんある	33.0	38.5	27.5
近所	1. ない	22.9	22.6	22.9
	2. 1軒	32.7	28.1	37.8
	3. 2、3軒	5.9	4.7	7.2
	4. 4、5軒	5.5	6.1	4.6
	5. たくさんある	66.3	67.1	65.8
つき合い	1. ない	16.0	15.5	16.4
	2. 1軒	14.0	13.7	14.3
	3. 2、3軒	1.6	1.3	2.0
	4. 4、5軒	2.1	2.4	1.5
	5. たくさんある	28.1	30.9	25.7
遊び	1. ない	21.1	20.2	21.9
	2. 1軒	27.3	22.4	32.3
	3. 2、3軒	8.8	8.7	9.0
	4. 4、5軒	14.7	17.8	11.1
	5. たくさんある	68.9	70.1	68.0
食べられる	1. ない	17.8	17.2	18.4
	2. 1軒	10.5	9.7	11.4
	3. 2、3軒	1.2	1.0	1.3
	4. 4、5軒	1.6	2.0	0.9
	5. たくさんある	1.6	2.0	0.9

質問項目	全体	性別		
		男子	女子	
お父さん	1. とても心配してくれる	56.8	63.1	70.1
	2. まあまあ心配してくれる	24.5	25.9	23.3
	3. あまり心配してくれない	3.8	5.5	2.3
	4. ぜんぜん心配してくれない	1.3	2.1	0.6
	5. いない	3.6	3.4	3.7
お母さん	1. とても心配してくれる	82.1	78.9	85.6
	2. まあまあ心配してくれる	14.4	15.7	13.0
	3. あまり心配してくれない	2.1	3.3	0.8
	4. ぜんぜん心配してくれない	0.6	0.9	0.2
	5. いない	0.8	1.2	0.4
おおじあいさんや	1. とても心配してくれる	75.0	71.0	79.0
	2. まあまあ心配してくれる	16.2	17.5	15.0
	3. あまり心配してくれない	2.1	2.4	1.5
	4. ぜんぜん心配してくれない	1.1	1.7	0.6
	5. いない	5.6	7.4	3.9
きょうだい	1. とても心配してくれる	40.9	38.8	43.1
	2. まあまあ心配してくれる	36.0	34.4	38.1
	3. あまり心配してくれない	12.3	14.3	10.3
	4. ぜんぜん心配してくれない	5.9	7.8	3.6
	5. いない	4.9	4.7	4.9
おおじさんや	1. とても心配してくれる	44.9	44.4	45.2
	2. まあまあ心配してくれる	41.9	40.0	44.3
	3. あまり心配してくれない	8.8	10.0	7.6
	4. ぜんぜん心配してくれない	2.4	3.1	1.6
	5. いない	2.0	2.5	1.3
いとこ	1. とても心配してくれる	40.6	38.7	41.9
	2. まあまあ心配してくれる	42.3	41.6	43.9
	3. あまり心配してくれない	11.4	12.4	10.3
	4. ぜんぜん心配してくれない	3.7	5.0	2.4
	5. いない	2.0	2.3	1.5
担任の先生	1. とても心配してくれる	43.4	41.0	45.2
	2. まあまあ心配してくれる	39.8	38.2	42.5
	3. あまり心配してくれない	11.8	13.6	9.7
	4. ぜんぜん心配してくれない	5.0	7.2	2.6

ケガをして入院したら、どのくらい心配してくれるか

④

③



質問項目	全体	性別	
		男子	女子
ケガをして入院したら、どのくらい心配してくれるか	1. とても心配してくれる	25.6	30.8
	2. まあまあ心配してくれる	46.2	49.2
	3. あまり心配してくれない	18.2	16.4
	4. ぜんぜん心配してくれない	10.0	3.6
	5. いない	2.3	0.9
養護の先生	1. とても心配してくれる	25.6	30.8
	2. まあまあ心配してくれる	46.2	49.2
	3. あまり心配してくれない	18.2	16.4
	4. ぜんぜん心配してくれない	10.0	3.6
	5. いない	2.3	0.9
校長先生	1. とても心配してくれる	25.6	30.8
	2. まあまあ心配してくれる	46.2	49.2
	3. あまり心配してくれない	18.2	16.4
	4. ぜんぜん心配してくれない	10.0	3.6
	5. いない	2.3	0.9
先生や習い事の	1. とても心配してくれる	25.6	30.8
	2. まあまあ心配してくれる	46.2	49.2
	3. あまり心配してくれない	18.2	16.4
	4. ぜんぜん心配してくれない	10.0	3.6
	5. いない	2.3	0.9
仲よしの友だち	1. とても心配してくれる	25.6	30.8
	2. まあまあ心配してくれる	46.2	49.2
	3. あまり心配してくれない	18.2	16.4
	4. ぜんぜん心配してくれない	10.0	3.6
	5. いない	2.3	0.9
クラン	1. とても心配してくれる	25.6	30.8
	2. まあまあ心配してくれる	46.2	49.2
	3. あまり心配してくれない	18.2	16.4
	4. ぜんぜん心配してくれない	10.0	3.6
	5. いない	2.3	0.9
クラスの	1. とても心配してくれる	25.6	30.8
	2. まあまあ心配してくれる	46.2	49.2
	3. あまり心配してくれない	18.2	16.4
	4. ぜんぜん心配してくれない	10.0	3.6
	5. いない	2.3	0.9
み	1. とても心配してくれる	25.6	30.8
	2. まあまあ心配してくれる	46.2	49.2
	3. あまり心配してくれない	18.2	16.4
	4. ぜんぜん心配してくれない	10.0	3.6
	5. いない	2.3	0.9
やだやだお父さんお母さん	1. とても心配してくれる	25.6	30.8
	2. まあまあ心配してくれる	46.2	49.2
	3. あまり心配してくれない	18.2	16.4
	4. ぜんぜん心配してくれない	10.0	3.6
	5. いない	2.3	0.9
近所の人たち	1. とても心配してくれる	25.6	30.8
	2. まあまあ心配してくれる	46.2	49.2
	3. あまり心配してくれない	18.2	16.4
	4. ぜんぜん心配してくれない	10.0	3.6
	5. いない	2.3	0.9

質問項目	全体	性別	
		男子	女子
クラスの子の仲よしの人数	1. 0人	1.1	58.3
	2. 1人	1.7	3.3
	3. 2人	3.8	5.5
	4. 3人	6.6	10.1
	5. 4人	9.5	4.4
	6. 5人	10.1	4.8
	7. 6人	11.6	2.7
	8. 7人	6.1	1.6
	9. 8人	7.3	1.7
	10. 9人	4.5	0.9
	11. 10人以上	37.7	6.7
合計	39.5	41.5	37.2

質問項目	全体		性別		
	男子	女子	男子	女子	
⑤ 友人関係	1. とてもそう思う	14.5	16.9	11.7	
	2. わりとそう思う	23.2	23.2	23.4	
	3. 少しそう思う	19.5	19.2	20.2	
	4. あまりそう思わない	25.1	22.8	27.5	
	5. ぜんぜんそう思わない	17.5	17.9	17.2	
⑥ 手人間について	1. とてもそう思う	4.3	4.7	3.5	
	2. わりとそう思う	6.1	6.3	6.0	
	3. 少しそう思う	9.5	7.2	11.8	
	4. あまりそう思わない	31.2	28.5	34.6	
	5. ぜんぜんそう思わない	48.9	53.2	44.1	
⑤ 友人関係	1. とてもそう思う	21.2	15.7	26.8	
	2. わりとそう思う	32.6	27.5	37.8	
	3. 少しそう思う	30.1	34.2	26.1	
	4. あまりそう思わない	11.7	15.9	7.3	
	5. ぜんぜんそう思わない	4.4	6.7	2.0	
⑤ 友人関係	1. とてもそう思う	14.4	17.9	10.5	
	2. わりとそう思う	23.1	24.8	21.5	
	3. 少しそう思う	25.3	24.9	25.5	
	4. あまりそう思わない	23.6	18.4	29.4	
	5. ぜんぜんそう思わない	13.6	14.0	13.0	
⑤ 友人関係	1. とてもそう思う	9.4	10.3	8.5	
	2. わりとそう思う	12.5	10.1	15.1	
	3. 少しそう思う	17.6	15.4	19.8	
	4. あまりそう思わない	27.6	24.1	31.9	
	5. ぜんぜんそう思わない	32.9	40.1	24.7	
⑤ 友人関係	1. とてもそう思う	14.3	13.2	15.4	
	2. わりとそう思う	23.9	23.4	24.5	
	3. 少しそう思う	27.2	27.2	27.5	
	4. あまりそう思わない	22.2	22.0	22.6	
	5. ぜんぜんそう思わない	12.4	14.2	10.0	
⑤ 友人関係	1. とてもそう思う	18.8	20.2	16.7	
	2. わりとそう思う	18.3	18.5	18.4	
	3. 少しそう思う	30.2	29.2	31.5	
	4. あまりそう思わない	24.3	21.6	27.6	
	5. ぜんぜんそう思わない	8.4	10.5	5.8	
質問項目	全体	性別	質問項目	全体	性別
⑤ 友人関係	⑥ 手人間について	⑤ 友人関係	⑥ 手人間について	⑤ 友人関係	⑥ 手人間について
⑤ 友人関係	⑥ 手人間について	⑤ 友人関係	⑥ 手人間について	⑤ 友人関係	⑥ 手人間について
⑤ 友人関係	⑥ 手人間について	⑤ 友人関係	⑥ 手人間について	⑤ 友人関係	⑥ 手人間について
⑤ 友人関係	⑥ 手人間について	⑤ 友人関係	⑥ 手人間について	⑤ 友人関係	⑥ 手人間について
⑤ 友人関係	⑥ 手人間について	⑤ 友人関係	⑥ 手人間について	⑤ 友人関係	⑥ 手人間について
⑤ 友人関係	⑥ 手人間について	⑤ 友人関係	⑥ 手人間について	⑤ 友人関係	⑥ 手人間について
⑤ 友人関係	⑥ 手人間について	⑤ 友人関係	⑥ 手人間について	⑤ 友人関係	⑥ 手人間について
⑤ 友人関係	⑥ 手人間について	⑤ 友人関係	⑥ 手人間について	⑤ 友人関係	⑥ 手人間について
⑤ 友人関係	⑥ 手人間について	⑤ 友人関係	⑥ 手人間について	⑤ 友人関係	⑥ 手人間について
⑤ 友人関係	⑥ 手人間について	⑤ 友人関係	⑥ 手人間について	⑤ 友人関係	⑥ 手人間について
⑤ 友人関係	⑥ 手人間について	⑤ 友人関係	⑥ 手人間について	⑤ 友人関係	⑥ 手人間について
⑤ 友人関係	⑥ 手人間について	⑤ 友人関係	⑥ 手人間について	⑤ 友人関係	⑥ 手人間について
⑤ 友人関係	⑥ 手人間について	⑤ 友人関係	⑥ 手人間について	⑤ 友人関係	⑥ 手人間について
⑤ 友人関係	⑥ 手人間について	⑤ 友人関係	⑥ 手人間について	⑤ 友人関係	⑥ 手人間について
⑤ 友人関係	⑥ 手人間について	⑤ 友人関係	⑥ 手人間について	⑤ 友人関係	⑥ 手人間について
⑤ 友人関係	⑥ 手人間について	⑤ 友人関係	⑥ 手人間について	⑤ 友人関係	⑥ 手人間について
⑤ 友人関係	⑥ 手人間について	⑤ 友人関係	⑥ 手人間について	⑤ 友人関係	⑥ 手人間について
⑤ 友人関係	⑥ 手人間について	⑤ 友人関係	⑥ 手人間について	⑤ 友人関係	⑥ 手人間について
⑤ 友人関係	⑥ 手人間について	⑤ 友人関係	⑥ 手人間について	⑤ 友人関係	⑥ 手人間について
⑤ 友人関係	⑥ 手人間について	⑤ 友人関係	⑥ 手人間について	⑤ 友人関係	⑥ 手人間について
⑤ 友人関係	⑥ 手人間について	⑤ 友人関係	⑥ 手人間について	⑤ 友人関係	⑥ 手人間について
⑤ 友人関係	⑥ 手人間について	⑤ 友人関係	⑥ 手人間について	⑤ 友人関係	⑥ 手人間について
⑤ 友人関係	⑥ 手人間について	⑤ 友人関係	⑥ 手人間について	⑤ 友人関係	⑥ 手人間について
⑤ 友人関係	⑥ 手人間について	⑤ 友人関係	⑥ 手人間について	⑤ 友人関係	⑥ 手人間について
⑤ 友人関係	⑥ 手人間について	⑤ 友人関係	⑥ 手人間について	⑤ 友人関係	⑥ 手人間について
⑤ 友人関係	⑥ 手人間について	⑤ 友人関係	⑥ 手人間について	⑤ 友人関係	⑥ 手人間について
⑤ 友人関係	⑥ 手人間について	⑤ 友人関係	⑥ 手人間について	⑤ 友人関係	⑥ 手人間について
⑤ 友人関係	⑥ 手人間について	⑤ 友人関係	⑥ 手人間について	⑤ 友人関係	⑥ 手人間について
⑤ 友人関係	⑥ 手人間について	⑤ 友人関係	⑥ 手人間について	⑤ 友人関係	⑥ 手人間について
⑤ 友人関係	⑥ 手人間について	⑤ 友人関係	⑥ 手人間について	⑤ 友人関係	⑥ 手人間について
⑤ 友人関係	⑥ 手人間について	⑤ 友人関係	⑥ 手人間について	⑤ 友人関係	⑥ 手人間について
⑤ 友人関係	⑥ 手人間について	⑤ 友人関係	⑥ 手人間について	⑤ 友人関係	⑥ 手人間について
⑤ 友人関係	⑥ 手人間について	⑤ 友人関係	⑥ 手人間について	⑤ 友人関係	⑥ 手人間について
⑤ 友人関係	⑥ 手人間について	⑤ 友人関係	⑥ 手人間について	⑤ 友人関係	⑥ 手人間について
⑤ 友人関係	⑥ 手人間について	⑤ 友人関係	⑥ 手人間について	⑤ 友人関係	⑥ 手人間について



質問項目	全体		性別				
	男	女	男	女			
⑥ 周 田 と の 関 係	1. とてもそう思う				24.4	19.4	29.4
	2. わりとそう思う				36.0	34.6	38.5
	3. 少しそう思う				23.9	26.2	21.1
	4. あまりそう思わない				11.5	13.6	9.4
	5. ぜんぜんそう思わない				4.2	6.2	1.6
ま い わ り が に 多 や い さ つ 母 て 親 は く れ 可 愛 が	1. とてもそう思う				27.8	19.0	36.3
	2. わりとそう思う				30.6	30.9	31.0
	3. 少しそう思う				22.3	25.0	19.2
	4. あまりそう思わない				13.6	17.3	10.0
	5. ぜんぜんそう思わない				5.7	7.8	3.5
つ 父 て 親 は く れ 可 愛 が	1. とてもそう思う				27.8	19.4	36.5
	2. わりとそう思う				27.9	27.9	27.4
	3. 少しそう思う				23.5	27.4	19.8
	4. あまりそう思わない				14.0	16.3	12.0
	5. ぜんぜんそう思わない				6.8	9.0	4.3
の 友 だ ち 方 に 人 気	1. とてもそう思う				4.7	6.2	3.1
	2. わりとそう思う				9.1	9.6	8.3
	3. 少しそう思う				20.3	21.3	19.0
	4. あまりそう思わない				42.5	37.8	48.2
	5. ぜんぜんそう思わない				23.4	25.1	21.4
し 先 生 と は 大 事 に	1. とてもそう思う				9.1	8.3	9.6
	2. わりとそう思う				14.7	13.6	15.4
	3. 少しそう思う				28.5	28.7	28.8
	4. あまりそう思わない				31.0	30.0	32.3
	5. ぜんぜんそう思わない				16.7	19.4	13.9
わ か 近 れ た 所 で い や い 親 子 の 思 人	1. とてもそう思う				10.1	10.9	8.9
	2. わりとそう思う				16.2	14.4	17.6
	3. 少しそう思う				28.4	28.9	28.2
	4. あまりそう思わない				30.4	29.7	31.9
	5. ぜんぜんそう思わない				14.9	16.1	13.4
い 子 家 族 を 思 か わ れ て い	1. とてもそう思う				8.0	9.0	6.8
	2. わりとそう思う				15.7	16.3	14.8
	3. 少しそう思う				27.3	27.2	27.6
	4. あまりそう思わない				32.2	30.0	34.8
	5. ぜんぜんそう思わない				16.8	17.5	16.0

質問項目	全体		性別				
	男	女	男	女			
け 友 だ ち ら を 助 け ら れ る 人 怒 れ な て な い だ い め る け に 入 ら な い つ の い 構 あ 失 や 敗 ま し た ら ら と 初 め も 話 せ る 人 き も ケ ン 仲 直 カ リ し て て 手 気 に 持 ち 話 せ る 相 の 違 る 人 う ら も も や ブ ん く ケ ン で て き も カ し た ま だ	1. とてもそう				17.5	13.8	21.5
	2. 少しそう				40.1	40.7	39.0
	3. ふつうくらい				34.1	34.6	34.2
	4. あまりそうでない				8.3	10.9	5.3
ら 人 怒 れ な て な い だ い め る け に 入 ら な い つ の い 構 あ 失 や 敗 ま し た ら ら と 初 め も 話 せ る 人 き も ケ ン 仲 直 カ リ し て て 手 気 に 持 ち 話 せ る 相 の 違 る 人 う ら も も や ブ ん く ケ ン で て き も カ し た ま だ	1. とてもそう				6.4	7.8	4.7
	2. 少しそう				17.9	18.4	17.7
	3. ふつうくらい				39.1	37.0	41.5
	4. あまりそうでない				36.6	36.8	36.1
け に 入 ら な い つ の い 構 あ 失 や 敗 ま し た ら ら と 初 め も 話 せ る 人 き も ケ ン 仲 直 カ リ し て て 手 気 に 持 ち 話 せ る 相 の 違 る 人 う ら も も や ブ ん く ケ ン で て き も カ し た ま だ	1. とてもそう				16.3	17.7	15.0
	2. 少しそう				27.7	31.9	23.9
	3. ふつうくらい				36.2	32.7	39.3
	4. あまりそうでない				19.8	17.7	21.8
と 初 め も 話 せ る 人 き も ケ ン 仲 直 カ リ し て て 手 気 に 持 ち 話 せ る 相 の 違 る 人 う ら も も や ブ ん く ケ ン で て き も カ し た ま だ	1. とてもそう				21.9	21.1	22.8
	2. 少しそう				31.5	32.0	31.7
	3. ふつうくらい				34.9	34.0	35.9
	4. あまりそうでない				11.7	12.9	9.6
と 初 め も 話 せ る 人 き も ケ ン 仲 直 カ リ し て て 手 気 に 持 ち 話 せ る 相 の 違 る 人 う ら も も や ブ ん く ケ ン で て き も カ し た ま だ	1. とてもそう				26.1	26.6	25.6
	2. 少しそう				26.6	26.4	27.2
	3. ふつうくらい				26.3	25.5	27.1
	4. あまりそうでない				21.0	21.5	20.1
と 初 め も 話 せ る 人 き も ケ ン 仲 直 カ リ し て て 手 気 に 持 ち 話 せ る 相 の 違 る 人 う ら も も や ブ ん く ケ ン で て き も カ し た ま だ	1. とてもそう				32.1	32.6	32.1
	2. 少しそう				31.0	30.4	31.7
	3. ふつうくらい				28.3	29.1	27.4
	4. あまりそうでない				8.6	7.9	8.8
と 初 め も 話 せ る 人 き も ケ ン 仲 直 カ リ し て て 手 気 に 持 ち 話 せ る 相 の 違 る 人 う ら も も や ブ ん く ケ ン で て き も カ し た ま だ	1. とてもそう				8.4	7.6	8.8
	2. 少しそう				23.2	22.9	24.0
	3. ふつうくらい				43.4	41.0	45.9
	4. あまりそうでない				25.0	28.5	21.3
と 初 め も 話 せ る 人 き も ケ ン 仲 直 カ リ し て て 手 気 に 持 ち 話 せ る 相 の 違 る 人 う ら も も や ブ ん く ケ ン で て き も カ し た ま だ	1. とてもそう				10.3	9.6	11.0
	2. 少しそう				22.0	22.5	21.6
	3. ふつうくらい				42.5	42.0	42.6
	4. あまりそうでない				25.2	25.9	24.8
と 初 め も 話 せ る 人 き も ケ ン 仲 直 カ リ し て て 手 気 に 持 ち 話 せ る 相 の 違 る 人 う ら も も や ブ ん く ケ ン で て き も カ し た ま だ	1. とてもそう				14.9	15.6	14.0
	2. 少しそう				27.4	28.7	26.1
	3. ふつうくらい				34.0	29.9	38.9
	4. あまりそうでない				23.7	25.8	21.0

質問項目	全体	性別	
		男子	女子
あなたがどんなタイプか	38.9	40.0	37.5
	39.1	36.6	41.5
	16.6	16.6	17.1
	5.4	6.8	3.9
あなたがどんなタイプか	23.5	30.3	15.6
	29.6	30.1	29.3
	29.2	25.7	33.6
	17.7	13.9	21.5
あなたがどんなタイプか	17.5	19.5	15.3
	37.5	37.2	38.2
	33.7	31.6	35.8
	11.3	11.7	10.7
あなたがどんなタイプか	16.6	19.9	12.9
	33.3	31.6	35.0
	36.1	32.6	39.9
	14.0	15.9	12.2
あなたがどんなタイプか	38.6	38.1	38.8
	31.4	30.3	32.6
	22.3	23.1	21.6
	7.7	8.5	7.0
あなたがどんなタイプか	10.0	13.4	5.9
	28.5	32.2	24.8
	40.1	34.8	45.8
	21.4	19.6	23.5
あなたがどんなタイプか	8.2	11.0	4.8
	13.5	13.8	13.2
	36.2	35.2	37.5
	42.1	40.0	44.5

質問項目	全体	性別	
		男子	女子
周囲との関係	26.0	23.4	28.8
	26.6	26.3	27.0
	24.3	25.0	23.4
	15.5	16.1	15.2
	7.6	9.2	5.6
幸せ	15.1	16.0	13.9
	20.5	18.8	22.2
	30.2	29.4	31.2
	23.8	24.4	23.6
	10.4	11.4	9.1
感謝	31.6	25.6	37.6
	34.4	34.5	34.1
	21.5	24.1	19.3
	9.0	11.1	6.7
	3.5	4.7	2.3
次の考えをどう思うか	45.8	46.8	44.5
	35.8	34.4	37.1
	14.0	13.7	14.6
	3.1	3.3	3.0
	1.3	1.8	0.8
次の考えをどう思うか	5.3	7.0	3.3
	11.9	13.3	10.6
	29.6	29.1	29.9
	36.6	33.6	40.1
	16.6	17.0	16.1
次の考えをどう思うか	19.4	20.9	17.9
	25.0	23.5	26.9
	34.9	33.1	36.9
	14.5	16.6	12.3
	6.2	5.9	6.0
次の考えをどう思うか	10.5	15.2	5.5
	9.8	11.0	8.7
	24.3	22.6	26.1
	31.4	27.3	35.9
	24.0	23.9	23.8